# 令和元年度精華町教育委員会評価報告書

令和２年１１月

精華町教育委員会

# 目　　次

Ⅰ　はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１Ｐ

Ⅱ　教育委員会の活動状況

（１）会議の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２Ｐ

（２）会議の審議状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３Ｐ

（３）会議の報告等事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５Ｐ

（４）その他の活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０Ｐ

（５）後援状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３Ｐ

Ⅲ　教育委員会施策評価一覧

１　教育振興　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３Ｐ
２　教育環境　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５Ｐ
３　歴史　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７Ｐ
４　文化活動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９Ｐ
５　スポーツ活動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１Ｐ
６　図書館　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３Ｐ

Ⅳ　全体評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３５Ｐ

Ⅴ　第３者評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３９Ｐ

## Ⅰ　はじめに

近年、地方分権への取組みが進められる中、教育分野においても内容と制度の両面で地方公共団体の責任と権限が拡大しており、教育行政の責任ある担い手として、中長期的な展望に立って、地域のニーズに応じた教育行政を主体的に企画・実行していくことが、求められています。

精華町教育委員会では、新しい教育委員会制度のもとで地方公共団体の長と教育委員会を構成員とした総合教育会議を設置し、「精華町教育大綱」を制定したほか、地域教育の課題やあるべき姿について意思疎通を図るとともに、教育施策について積極的に意見交換を行うことで、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進に努めているところです。

このように地方の教育行政においても、主体的で積極的な取組が求められている中で、令和２年度からは小学校、令和３年度からは中学校において新学習指導要領が実施され、外国語教育の充実、プログラミング教育の導入など、新たに盛り込まれた内容について、円滑な実施が求められています。その一方で、教職員の勤務実態が全国的な問題となっており、学校現場における働き方改革の取組を進めることは必要不可欠であり、本町においても関連する規則や方針の制定を進めるとともに、働き方改革の推進に必要な環境の整備を進めているところです。

また、人生１００年時代に突入しようとしている現代社会において、人生をより良い充実したものとするためには、社会人になってからの生涯学習の必要性が問われてきています。

本町の教育行政においては、教育大綱と併せて、上位計画に位置付けられている「精華町第５次総合計画」に基づき、教育施策をはじめとした町のさまざまな施策に取り組んでいますが、上述のような教育を取り巻く状況の変化をしっかりと捉えた上で、目標や課題を設定し、進行管理や点検・評価を行っていく必要があります。

本町では、行政評価システムの施策マネジメントシートを活用して、進捗管理に取り組んでおり、これを基に、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成しました。また、報告書の作成にあたっては、評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることが求められていることから、本町と関わりの深い学校教育・生涯学習に経験豊富なお二人に依頼し、点検及び評価についてご意見をいただいてきました。

この報告書により、教育委員会の活動や施策について町民の皆様のご理解が深まることを願うとともに、この点検及び評価を踏まえ、今後の更なる教育施策の充実に努めてまいります。

## Ⅱ　教育委員会の活動状況

（１）会議の開催状況

教育委員会会議については、毎月１回「教育委員会定例会」を開催するとともに、臨時教育委員会を１回開催し、令和元年度の合計では１３回の会議を開催しました。

また、町長と教育委員会が連携して、教育行政の推進を図っていくため、総合教育会議を合計３回開催しました。

これらの会議議の内容をホームページや広報誌「華創」などに掲載し、住民の皆様にお知らせしました。

（ア）教育委員会・・・１３回（定期１２回）

○会議開催一覧

| 番号 | 告示番号 | 件　　名 | 開　催　日 |
|---|---|---|---|
| 1 | 第４号 | 第４回教育委員会 | 平成３１年　４月２２日 |
| 2 | 第５号 | 第５回教育委員会 | 令和 元 年　５月２９日 |
| 3 | 第６号 | 第６回教育委員会 | 令和 元 年　６月２５日 |
| 4 | 第７号 | 第７回教育委員会 | 令和 元 年　７月２９日 |
| 5 | 第８号 | 第８回教育委員会 | 令和 元 年　８月２７日 |
| 6 | 第９号 | 第９回教育委員会 | 令和 元 年　９月２４日 |
| 7 | 第１０号 | 第１０回教育委員会 | 令和 元 年１０月２８日 |
| 8 | 第１１号 | 第１１回教育委員会 | 令和 元 年１１月２８日 |
| 9 | 第１２号 | 第１２回教育委員会 | 令和 元 年１２月２３日 |
| １０ | 第１号 | 第１回教育委員会 | 令和 ２ 年　１月３１日 |
| １１ | 第２号 | 第１回臨時教育委員会 | 令和 ２ 年　２月２８日 |
| １２ | 第３号 | 第２回教育委員会 | 令和 ２ 年　２月２８日 |
| １３ | 第４号 | 第３回教育委員会 | 令和 ２ 年　３月２７日 |

（イ）総合教育会議・・・３回

○会議開催一覧

| 番号 | 件　　名 | 開　催　日 |
|---|---|---|
| 1 | 第１回　総合教育会議 | 令和 元 年　７月２３日 |
| 2 | 第２回　総合教育会議 | 令和 元 年１２月１９日 |

| | | |
|---|---|---|
| ３ | 第３回　総合教育会議 | 令和　２　年　２月２８日 |

（２）会議の審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第２１条に定める職務について、同法第２５条及び「精華町教育委員会基本規則」の規定に基づき、令和元年度合計で２２件審議しました。

○会議の審議状況一覧

| 議案番号 | 件　　名 | 議決日 |
|---|---|---|
| 令和元年<br>第７号 | 精華町教育委員会基本規則一部改正について | ４月２２日 |
| 第８号 | 令和元年度精華町議会定例会６月会議提出議案に係る意見聴取について（平成３０年度精華町一般会計補正予算（第７号)） | ５月２９日 |
| 第９号 | 令和元年度精華町議会定例会６月会議提出議案に係る意見聴取について（令和元年度精華町一般会計補正予算（第１号)） | ５月２９日 |
| 第１０号 | 精華町立図書館運営規則一部改正について | ５月２９日 |
| 第１１号 | 精華町立体育館・コミュニティーセンター管理運営規則一部改正について | ６月２５日 |
| 第１２号 | 精華町体育施設管理運営規則一部改正について | ６月２５日 |
| 第１３号 | 精華町立学校施設の開放に関する規則一部改正について | ６月２５日 |
| 第１４号 | 令和２年度以降に精華町立小学校において使用する教科用図書の採択について | ８月２７日 |
| 第１５号 | 令和２年度に精華町立中学校において使用する教科用図書の採択について | ８月２７日 |
| 第１６号 | 令和元年度精華町議会定例会１２月会議提出議案に係る意見聴取について（令和元年度精華町一般会計補正予算（第６号)） | １１月２８日 |
| 第１７号 | 児童・生徒が就学する学校を指定する規則一部改正について | １１月２８日 |

| | | |
|---|---|---|
| 令和２年<br>第１号 | 令和２年度小・中学校校長及び教頭に係る人事異動の内申について | ２月２８日 |
| 第２号 | 令和元年度精華町議会定例会３月会議提出議案に係る意見聴取について（令和２年度精華町一般会計予算） | ２月２８日 |
| 第３号 | 令和元年度精華町議会定例会３月会議提出議案に係る意見聴取について（令和元年度精華町一般会計補正予算（第７号）） | ２月２８日 |
| 第４号 | 精華町立小学校及び中学校の臨時休業について | ２月２８日 |
| 第５号 | 精華町就学援助規則一部改正について | ３月２７日 |
| 第６号 | 精華町学校運営協議会規則一部改正について | ３月２７日 |
| 第７号 | 精華町立の小学校及び中学校の教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則制定について | ３月２７日 |
| 第８号 | 令和２年度精華町奨学生及び精華町社会福祉奨学生の決定について | ３月２７日 |
| 第９号 | 精華町社会教育委員の委嘱について | ３月２７日 |
| 第１０号 | 精華町文化財保護審議会委員の委嘱について | ３月２７日 |
| 第１１号 | 精華町スポーツ推進委員の委嘱について | ３月２７日 |

（３）会議の報告等事項（９８件）

| 番号 | 件　　名 | 報告日 |
|---|---|---|
| 1 | 生徒指導報告について | H31.4.22 |
| 2 | いじめ調査集計について | H31.4.22 |
| 3 | 中学校卒業生進路状況について | H31.4.22 |
| 4 | 教育支援室の相談内容について | H31.4.22 |
| 5 | 全国学力・学習状況調査について | H31.4.22 |
| 6 | 精華町まちづくり基本構想の策定について | H31.4.22 |
| 7 | 平成３１年度　主な行事予定について | H31.4.22 |
| 8 | 公共施設の使用料の改定について | H31.4.22 |
| 9 | ５月２８日に川崎市で発生した事件を受けての対応等について | R1.5.29 |
| 10 | 第４回教育委員会での指摘事項等について | R1.5.29 |
| 11 | 生徒指導報告について | R1.5.29 |
| 12 | 夏季の空調運転について | R1.5.29 |
| 13 | 食育街頭啓発について | R1.5.29 |
| 14 | ツアー・オブ・ジャパンについて | R1.5.29 |
| 15 | 拡大あいさつ運動について | R1.5.29 |
| 16 | 子ども議会について | R1.5.29 |
| 17 | 町立図書館の蔵書の投棄事件について | R1.5.29 |
| 18 | ６月会議について | R1.6.25 |
| 19 | 生徒指導報告について | R1.6.25 |
| 20 | 相楽地方中学校陸上競技大会について | R1.6.25 |
| 21 | 京都府学力診断テストについて | R1.6.25 |
| 22 | 精華町教職員夏季研修会について | R1.6.25 |
| 23 | 台湾の新北市立新莊国民小学と東光小学校の音楽交流について | R1.6.25 |

| | | |
|---|---|---|
| 24 | 子ども議会について | R1.6.25 |
| 25 | 町立図書館の蔵書の投棄事案について | R1.6.25 |
| 26 | 町立図書館の新たなサービスについて | R1.6.25 |
| 27 | オリンピック聖火ランナーの募集について | R1.6.25 |
| 28 | 生徒指導報告について | R1.7.29 |
| 29 | 子ども議会について | R1.7.29 |
| 30 | 青少年健全育成協議会の取り組みについて | R1.7.29 |
| 31 | 第１回せいか健康・スポーツ交流フェスティバルについて | R1.7.29 |
| 32 | 東京２０２０オリンピック・パラリンピックの聖火リレーについて | R1.7.29 |
| 33 | あいさつ運動について | R1.7.29 |
| 34 | 生徒指導報告について | R1.8.27 |
| 35 | いじめ調査集計について | R1.8.27 |
| 36 | 夏季期間中の各種大会の結果について | R1.8.27 |
| 37 | 平成３０年度精華町教育委員会評価報告書について | R1.8.27 |
| 38 | 精華町拡大あいさつ運動について | R1.8.27 |
| 39 | 第１回せいか健康・スポーツ交流フェスティバル開催について | R1.8.27 |
| 40 | 第１２回せいかマラソンについて | R1.8.27 |
| 41 | 平成３０年度決算概要について | R1.9.24 |
| 42 | 精華町議会９月会議の一般質問について | R1.9.24 |
| 43 | 生徒指導報告について | R1.9.24 |
| 44 | 重災害事故について | R1.9.24 |
| 45 | 問題事象の月別発生件数について | R1.9.24 |
| 46 | 全国学力・学習状況調査について | R1.9.24 |
| 47 | 幼児教育・保育の無償化について | R1.9.24 |
| 48 | 精華町教育員会所管施設指定管理者評価委員会における審査及び評価結果について | R1.9.24 |

| | | |
|---|---|---|
| 49 | 令和元年度青少年健全育成の標語の入賞作品について | R1.9.24 |
| 50 | 第１７回精華町子ども祭りについて | R1.9.24 |
| 51 | せいか健康・スポーツ交流フェスティバルについて | R1.9.24 |
| 52 | 生徒指導報告について | R1.10.28 |
| 53 | 問題事象の月別発生件数について | R1.10.28 |
| 54 | 精華町児童生徒の問題事象、不登校の推移について | R1.10.28 |
| 55 | 全国学力・学習状況調査について | R1.10.28 |
| 56 | 相楽地方中学校秋季新人大会の結果について | R1.10.28 |
| 57 | 第１７回精華町子ども祭りについて | R1.10.28 |
| 58 | 令和２年度教育部の予算計上について | R1.11.28 |
| 59 | 生徒指導報告について | R1.11.28 |
| 60 | 重災害事故報告について | R1.11.28 |
| 61 | 問題事象の月別発生件数について | R1.11.28 |
| 62 | 第３０回相楽地方小学校駅伝大会の結果について | R1.11.28 |
| 63 | 町立中学校のコンピュータ備品の取得について | R1.11.28 |
| 64 | 精華町子ども祭りについて | R1.11.28 |
| 65 | 拡大あいさつ運動について | R1.11.28 |
| 66 | 令和元年度精華町成人式の開催について | R1.11.28 |
| 67 | 精華町子どもの読書環境整備５か年計画（第四次）について | R1.11.28 |
| 68 | 図書館年報について | R1.11.28 |
| 69 | 精華町議会定例会１２月会議について | R1.12.23 |
| 70 | 給食調理員の採用について | R1.12.23 |
| 71 | 生徒指導報告について | R1.12.23 |
| 72 | 重災害事故報告について | R1.12.23 |
| 73 | 問題事象の月別発生件数について | R1.12.23 |

| | | |
|---|---|---|
| 74 | 第１３回やましろ未来っ子小学校 EKIDEN の結果について | R1.12.23 |
| 75 | 精華町まちづくり基本計画案のパブリックコメントの実施について | R1.12.23 |
| 76 | 精華町子どもの読書環境整備５か年計画（第四次）案のパブリックコメントの実施について | R1.12.23 |
| 77 | 東京２０２０オリンピック聖火リレーについて | R1.12.23 |
| 78 | 新型コロナウイルスへの対応について | R2.1.31 |
| 79 | 生徒指導報告について | R2.1.31 |
| 80 | 重災害事故報告について | R2.1.31 |
| 74 | 問題事象の月別発生件数について | R2.1.31 |
| 75 | 生徒指導報告（４月～１２月）について | R2.1.31 |
| 76 | いじめ調査集計について | R2.1.31 |
| 77 | 令和２年度精華町成人式について | R2.1.31 |
| 78 | 相楽「少年の主張」大会について | R2.1.31 |
| 79 | 京都府指定・登録等文化財の認定について | R2.1.31 |
| 80 | 精華町教育大綱の見直しについて | R2.1.31 |
| 81 | 令和２年度施政方針について | R2.2.28 |
| 82 | 生徒指導報告について | R2.2.28 |
| 83 | 重災害事故報告について | R2.2.28 |
| 84 | 問題事象の月別発生件数について | R2.2.28 |
| 85 | 教職員の働き方改革にかかわる勤務時間外の電話対応について | R2.2.28 |
| 86 | 精華町まちづくり基本計画案のパブリックコメントの実施結果について | R2.2.28 |
| 87 | 令和元年度精華町民文化賞・スポーツ賞の受賞者について | R2.2.28 |
| 88 | 第２６回相楽「少年の主張」大会について | R2.2.28 |
| 89 | 精華町子どもの読書環境整備５か年計画（第四次）案のパブリックコメントの実施結果について | R2.2.28 |
| 90 | 精華町教育大綱の改定について | R2.2.28 |

| | | |
|---|---|---|
| 91 | ３月会議の内容について | R2.3.27 |
| 92 | 教育部の人事異動について | R2.3.27 |
| 93 | 生徒指導報告について | R2.3.27 |
| 94 | 重災害事故報告について | R2.3.27 |
| 95 | 問題事象の月別発生件数について | R2.3.27 |
| 96 | 中学校の京都府学力診断テストの結果について | R2.3.27 |
| 97 | 精華町まちづくり実施計画（案）について | R2.3.27 |
| 98 | 各種行事の中止又は延期について | R2.3.27 |

（４）その他の活動状況

（ア）学校・社会教育施設訪問

＜学校訪問＞

①令和元年１０月２１日（月）

午前　精華台小学校（給食試食）

午後　精華中学校

②令和元年１０月２８日（月）

午後　精北小学校

③令和元年１０月３０日（水）

午後　精華西中学校

④令和元年１１月７日（木）

午前　川西小学校（給食試食）

午後　精華南中学校

⑤令和元年１１月１２日（火）

午前　山田荘小学校

⑥令和元年１１月１４日（木）

午後　東光小学校（給食試食）

＜社会教育施設訪問＞

○令和元年１１月２８日（木）

午後　町立図書館ほか

（イ）教育委員会に関わる会議等に出席した内容

| 月 | 各種行事・大会等 | |
|---|---|---|
| | 精華町関係 | 国・府関係（開催場所） |
| 4 月 | 4/1 教職員辞令交付式・着任式<br>4/9 小学校入学式<br>4/10 中学校入学式 | |
| 5 月 | 5/22 地域で子どもを育てる連絡協議会<br>5/23 せいか祭り実行委員会 | 5/21 山城地方教育委員会連絡協議会総会・研修会(京田辺市)<br>5/31 京都府市町村教育委員会連合会総会・研修会（京都市） |
| 6 月 | 6/3～5 あいさつ運動<br>6/21 精華町青少年健全育成協議会総会<br>6/21 子ども祭り実行委員会（第 1 回）<br>6/28 精華町人権推進委員会総会及び講演会 | |
| 7 月 | 7/23 第 1 回総合教育会議<br>7/25 精華町子ども議会 | 7/5 相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員合同研修会（木津川市） |
| 8 月 | 8/30 青少年健全育成標語選考委員会<br>8/27～29 あいさつ運動 | |
| 9 月 | 9/14 第 1 回せいか健康・スポーツ交流フェスティバル<br>9/24 子ども祭り実行委員会（第 2 回）<br>9/26 中学校体育大会<br>9/28 小学校運動会 | 9/19 市町村教育委員研究協議会（神戸市） |
| 10 月 | 10/11 精華町小学校陸上交歓記録会（宇治市）<br>10/11 せいか祭り実行委員会<br>10/19 山城地方中学校駅伝競走大会 | 10/11 近畿市町村教育委員会研修大会（野洲市） |
| 11 月 | 11/2 精華中学校 第 9 回収穫祭<br>11/6 子ども祭り実行委員会（第 3 回）<br>11/6 相楽地方中学校音楽交流会<br>11/9 相楽地区小学校駅伝大会（宇治市）<br>11/17 せいか祭り 2019<br>第 17 回精華町子ども祭り<br>11/30 第 12 回やましろ未来っ子 EKIDEN（宇治市） | 11/1 京都府内市町（組合）教育委員研修会（京都市） |

| | | |
|---|---|---|
| 12 月 | 12/15 第 2 回総合教育会議<br>12/24 子ども祭り実行委員会（第 4 回） | |
| 1 月 | 1/8～10 あいさつ運動<br>1/13 精華町成人式 | |
| 2 月 | 2/16 相楽少年の主張大会 | 2/20 山城地方教育委員会連絡協議会<br>教育委員研修会(宇治市) |
| 3 月 | 3/13 中学校卒業証書授与式<br>3/19 小学校卒業証書授与式 | |

（５）後援状況

○令和元年度後援事業　＜学校教育関係＞

| 実施期日 | 事業名 | 申請者 | 実施場所 |
|---|---|---|---|
| 令和元年 10 月 17 日（木）<br>10:30～12:00 | （公社）京私幼稚園連盟城南地区第 35 回園児大会 | （公社）京私幼稚園連盟城南地区園児大会実行委員会 | 太陽が丘陸上競技場 |

○令和元年度後援事業　＜社会教育関係＞

| 実施期日 | 事業名 | 申請者 | 実施場所 |
|---|---|---|---|
| 平成 31 年 3 月 26 日（火）・27 日（水）<br>平成 31 年 4 月 2 日（火）・3 日（水） | 2019 なら春キャンプ | NPO 法人自然体験共学センター<br>理事長　細川　和朗 | 奈良市青少年野外活動センター（奈良県奈良市阪原町 25-1） |
| スクール活動<br>14 回（年間）<br>週末活動　4 回（年間） | スクール活動・週末活動 | 精華町支援学校親の会<br>会長　　吉田　真理 | 地域福祉センターかしのき苑 |
| ①②は毎月 22 日<br>③④は夏～秋頃予定 | ①せいか小さな旅<br>②ふるさと発見の旅<br>③展示会<br>④講演会<br>その他の催し物 | （特非）精華町ふるさと案内人の会<br>理事長　古瀬　治男 | 精華町内及び近隣市町村 |
| 平成 31 年 4 月 12 日（金）・26 日（金）10:00～11:00 | 大正琴体験教室 | 琴伝流大正琴　楽遊・ドルチェ　村上　彰琇（智子） | むくのきセンター研修室 |
| 平成 31 年 4 月 20 日（日）10:00～11:30 | VIPERS KIDS チアリーディング体験会 | VIPERS KIDS<br>新﨑　理恵 | むくのきセンター |
| 平成 31 年 4 月 21 日（日）12:30～16:00 | 精華町いのちのリレーまつり２０１９ | 精華町いのちのリレープロジェクト実行委員会 | 精華町地域福祉センター　かしのき苑 |
| 平成 31 年 4 月 24 日（水）19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑 利彦 | 『すい月』<br>２階大広間 |
| 平成 31 年 4 月 27 日（土）9:30～12:00<br>13:30～16:00<br>平成 31 年 4 月 28 日（日）9:30～12:00<br>13:30～16:00 | 「人・自然・科学を結ぶ自然観察」春バージョン・植物編 | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | 精華町立東光小学校 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 平成 31 年 4 月 29 日（月・祝）14:00～ | 高の原音楽芸術協会<br>第 4 回定期演奏会 | 高の原音楽芸術協会<br>演奏会担当理事<br>杉山 満美子 | 奈良市北部会館市民文化ホール |
| 令和元年 5 月 12 日（日）13:00～16:00 | 平成 31 年 春の全国交通安全運動行事 | 京都府木津警察署 | 木津川市山城総合文化センター(アスピアやましろ)ホール |
| 令和元年 5 月 12 日（日）13:00～15:20 | 2019 年大正琴ふれあい発表会 | 琴伝流大正琴　楽遊･ドルチェ　村上　彰琇(智子) | 精華町地域福祉センター　かしのき苑　ふれあい大ホール |
| 令和元年 5 月 18 日（土）9:30～12:00<br>令和元年 5 月 19 日（日）9:30～12:00<br>13:30～15:30 | 「人・自然・科学を結ぶ自然観察」春バージョン・昆虫編 | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | 精華町立東光小学校 |
| 令和元年 5 月 23 日（木）19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 『すい月』 ２階大広間 |
| 令和元年 5 月 25 日（土）9:30～15:00 | 日本で 2 番目に小さい町・石の国「笠置町」でカルチャーNOW! | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | 笠置町　つむぎてらす |
| 令和元年 6 月 2 日(日)<br>9:30～15:30 | お寺でカルチャーNOW!春バージョン | お寺未来倶楽部<br>代表　本多　廣賢 | 伏見区淀水垂町常念寺 |
| 令和元年 6 月 7 日(金)<br>18:30～21:30 | 吹奏楽団ベリーズけいはんな<br>第 4 回夜の合奏演奏会 | 吹奏楽団ベリーズけいはんな　団長　二見 富有美 | けいはんなプラザイベントホール |
| 令和元年 6 月 9 日(日) | 吹奏楽コンサート | ウィンドアンサンブルピアチェーレ | 文化パルク城陽プラムホール |
| 令和元年 6月 9 日(日)<br>令和元年 12 月 8 日(日) | けいはんなフィルハーモニー管弦楽団演奏会 | けいはんなフィルハーモニー管弦楽団 | けいはんなプラザ･京都府立けいはんなホール　メインホール |
| 令和元年 6 月 12 日（水）10:30～11:20 | ０歳からのプラネタリウム「歌うたいゆっちとギター弾きにしけんのみんなで歌いまショー!」 | (公財)城陽市民余暇活動センター | 文化パルク城陽プラネタリウム |
| 令和元年 6 月 16 日(日)14:00～15:30<br>令和 2 年 2 月 15 日、26 日、3 月 28 日、29 日のいずれか 1 日<br>14:00～15:30 | 文化講演会 | NHK 文化センター京都支社 | けいはんなプラザ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和元年 6 月 23 日（日）　13:00～16:30 | 令和元年度やましろ未来っ子みんなでＨＵＧフォーラム | 京都府山城教育局<br>局長　阿部　篤士 | 宇治田原町総合文化センター |
| 令和元年 6 月 29 日（土）　14:00～16:00 | 山口朋子 絲の詩 ～癒しの和楽器コンサート～ | （一財）奈良市総合財団<br>理事長　西谷　忠雄 | 奈良市北部会館市民文化ホール |
| 令和元年7月7日(日)<br>①10:00～12:00<br>②13:30～15:30 | 「飛び出す　パラパラ漫画をつくろう（七夕編)」 | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝ推進拠点ｺﾝｿｰｼｱﾑ<br>代表（精華町長）　木村 要 | ＳＥＩＫＡｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和元年 7 月 13 日（土）10:00～15:00<br>令和元年 7 月 20 日（土）10:00～15:00 | 「神の園」でサイエンス NOW! | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | 高齢者総合福祉施設「神の園」 |
| 令和元年 7 月 28 日（日）14:00～16:30 | 合唱団Rinte 第12回定期演奏会 | 合唱団Rinte<br>理事長　桜井　哲樹 | なら 100 年会館中ホール |
| 令和元年 7 月 28 日（日）10:00～15：30 | サイエンス夏祭り 2019 | NPO 法人　やましろきっづサイエンス | 山城総合文化センター(アスピアやましろ) |
| 令和元年 7 月 31 日(水)、8 月 1 日(木)、2 日(金) 13:30～16:00 | 夏休みけいはんなロボット体験イベント | けいはんな学研都市活性化促進協議会<br>座長　　阿部　孝次 | けいはんなプラザ京都府立けいはんなホール |
| 令和元年8月3日(土)<br>10:00～12:30 | ボードゲーム制作で学ぶプログラミング的思考 | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝ推進拠点ｺﾝｿｰｼｱﾑ | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和元年 8 月 3・4 日（土・日）<br>9:30～11:30, 12:30～14:30, 15:00～17:00 | 理科工作・簡易モーター３種類にチャレンジ | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | むくのきセンター |
| 令和元年 8 月 4 日（日）、5 日（月）、9 日（金）、10 日（土） | みんなでつくろう　けいはんな今昔物語 | 株式会社けいはんな | けいはんなプラザ京都府立けいはんなホール |
| 令和元年8月6日(日)<br>13:00～17:00 | 第 56 回教育者研究会 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 宇治市生涯学習センター |
| ①令和元年 8 月 6 日（火）～8 月 10 日(土)<br>4 泊 5 日<br>②令和元年 8 月 11 日（日）～8 月 15 日(木)<br>4 泊 5 日<br>③令和 2 年 1 月中旬〔予定〕リユニオン | 2019 年　けいはんな国際子どもキャンプ | 特定非営利活動法人けいはんな文化学術協会<br>理事長　高橋　克忠 | 生駒山麓公園ふれあいセンター |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第 1 回A 8 月 10 日（土）17:00～20:00<br>第1回B 9月7日(土) 15:30～18:30<br>第 2 回A 9 月 14 日（土）18:00～20:00<br>第 2 回B 10 月 26 日（土）16:30～18:30 | けいはんな子ども天文クラブ | けいはんな科学共育デザインラボ | 第1回A・第2回A<br>けいはんなｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ<br>第1回B・第2回B<br>奈良学園小学校 |
| 令和元年 8 月 11 日（日）13:00～17:00<br>令和元年 8 月 12 日（月）10:00～17:00 | けいはんな・サイエンス・フェスタ 2019 | 科学普及支援団体 てんもんぶ | 京都府立けいはんな記念公園 |
| 令和元年 8 月 17・18 日　10:00～12:00，13:30～15:30 | 「人・自然・科学を結ぶ自然観察」夏バージョン | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | むくのきセンター |
| 令和元年 8 月 18 日（日）13:30～15:30 | 小学生夏休み工作体験教室 | 精華おもちゃ病院 | 地域福祉センターかしのき苑 |
| 令和元年 8 月 18 日（日）10:00～16:00 | 日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス」事業“電子レンジの不思議を体験しよう”「電子レンジｄｅサイエンス！」 | 有限会社ミネルバライトラボ | けいはんなプラザナイルおよびラボ棟会議室など |
| 令和元年 8 月 20 日（火）10:00～11:00<br>令和元年 8 月 27 日（火）10:00～11:00 | 大正琴体験教室 | 琴伝流大正琴　楽遊･ドルチェ　村上　彰琇(智子) | むくのきセンター研修室 |
| 令和元年 8 月 22 日（木）　9:00 より | けいはんな健康ウォーキング | けいはんな健康ウォーキング | 暗峠へ 7km コース（近鉄枚岡駅、生駒暗峠、石仏寺、南生駒駅） |
| 令和元年 8 月 22 日（木）19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 『すい月』２階 大広間 |
| 令和元年 8 月 24 日（日）13:30～16:30 | 「箱」をつくろう！ | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝ推進拠点ｺﾝｿｰｼｱﾑ | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和元年 9 月 22 日（日）14:00～16:00 | 高の原音楽芸術協会　第 2 回こどもCLASSIC塾 ～みんなが主役のコンサート～ | 高の原音楽芸術協会 | 奈良市北部会館市民文化ホール |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和元年 9 月 26 日（木）19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 『すい月』２階 大広間 |
| ①令和元年 9 月 29 日(日)13:00～16:30<br>②令和元年 10 月 20 日(日)13:00～16:30<br>③令和元年 11 月 9 日(土)12:30～16:00<br>④令和 2 年 1 月 26 日(日)13:00～14:30 | ～将来の宇治茶ファンを～<br>「お茶育」推進事業　「キッズ茶ムリエ検定」 | 京都府山城広域振興局 | ①宇治茶会館<br>②京田辺市立中央公民館<br>③文化パルク城陽<br>④グリーンティ和束 |
| 令和元年 9 月 29 日（日）<br>13:30～16:30 | 集まれ！けいはんなプラザ・プチコンサート | 京都山城ロータリークラブ<br>株式会社けいはんな | けいはんなプラザ<br>京都府立けいはんなホール「メインホール」 |
| 令和元年 10 月 5 日（土）13:30～15:00 | わくわく自然体験「バッタのオリンピック」 | けいはんな科学共育デザインラボ | 京都府立けいはんな記念公園 |
| 令和元年 10 月 5 日（土）　9：30～12：30<br>令和元年 10 月 27 日（日）　9：30～12：30 | 芽ぶきの森で防災学習 | けいはんな科学共育デザインラボ | 京都府立けいはんな記念公園 |
| 令和元年 10 月 8 日（火） | 午後のライブ in プラネタリウム | （公財）城陽市民余暇活動センター | 文化パルク城陽（コスモホール）プラネタリウム西館 4 階 |
| 令和元年 10 月 17 日(木)19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 『すい月』２階 大広間 |
| 令和元年 10 月 20 日（日）13:30～15:30 | やましろきっづサイエンスクラブ | NPO 法人 やましろきっづサイエンス | 木津川市中央交流会館（いずみホール） |
| 令和元年 10 月 26 日（土）　9：30～12：30<br>令和元年 12 月 7 日（土）　9：30～12：30 | わくわく自然体験「芽ぶきの森でリース作り」 | けいはんな科学共育デザインラボ | 京都府立けいはんな記念公園 |
| 令和元年 10 月 31 日（木）13：00～17：00<br>令和元年 11 月 1 日（金）10：00～17：00<br>令和元年11月 2日(土10：00～16：30 | けいはんな情報通信フェア<br>２０１９ | けいはんな情報通信フェア実行委員会 | けいはんなプラザ<br>(株)国際電気通信基礎技術研究所 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和元年 11 月 1 日（金）～令和元年 12 月 25 日（水） | 平成３１年度「科学に関する絵画展」 | （公財)奈良先端技術大学院大学支援財団 | 高山サイエンスプラザ |
| 令和元年 11 月 9･10 日各日共 10:00～12:00<br>13:30～15:30 | 「人・自然・科学を結ぶ自然観察」秋バージョン | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | 精華町立東光小学校　家庭科室 |
| 令和元年 11 月 9 日（土）10:00～14:00 | 第 18 回ははその森ふれあい文化祭 | 第 18 回ははその森ふれあい文化祭実行委員会 | 精華町人権センター |
| 令和元年 11 月 10 日（日）10:00～15:00 | 高山サイエンスタウンフェスティバル | 関西文化学術研究都市高山地区立地施設等連絡協議会<br>代表（公財)奈良先端科学技術大学院大学支援財団 | 高山サイエンスタウン(関西文化学術研究都市高山地区) |
| 令和元年 11 月 21 日（木）19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会<br>「先端情報社会の今後の展望!」 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 『すい月』２階 大広間 |
| 令和元年 11 月 23 日（土・祝）<br>10:00～15:30 | サイエンス秋祭り 2019 | NPO 法人 やましろきっづサイエンス | 奈良市北部会館･市民文化ホール |
| 令和元年 11 月 23 日（土）　10:00～15:00 | 日本で 2 番目に小さい町・石の国「笠置町」でカルチャーNOW!秋バージョン | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | 笠置町　つむぎてらす |
| 令和元年 11 月 30 日（土）　14:00 | 環境のつどい | 精華町健康福祉環境部環境推進課 | 精華町役場交流ホール |
| 令和元年 11 月 30 日（土）10:00～18:00<br>令和元年 12 月 1 日（日）10:00～17:00 | Robot&Game STADIUM | 京都府知事 | けいはんなｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和元年 12 月 14 日（土）　10:00～16:00 | ともいき（共生）フェスティバル 2019 | 京都文教大学･京都文教短期大学 | 京都文教大学･京都文教短期大学 |
| 令和元年 12 月 19 日（木）19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会「人生の光を求めて！」 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 『すい月』２階 大広間 |
| 第 1 回令和元年 12 月 21 日（土）13:00～15:00<br>第 2 回令和 2 年 1 月 5 日（日）13:00～15:00<br>第 3 回令和 2 年 1 月 18 日(土)13:00～15:00 | 工作で学ぶ<br>わくわく光の科学 | けいはんな科学共育デザインラボ | けいはんなｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和元年 12 月 21 日（土） 13:30～16:30 | 第 4 回セイカ子ども大学「オリジナルの千代紙をつくろう！」 | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝ推進拠点ｺﾝｿｰｼｱﾑ | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和2年1月16日(木)<br>19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会「ありがとう８０年！」 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 『すい月』２階 大広間 |
| 令和 2 年 1 月 18・19 日、2 月 15・16 日<br>各日 13:00～16:00 | 「人・自然・科学を結ぶ自然観察」冬バージョン | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | むくのきセンター |
| 令和2年1月18日(土)<br>午前 10:00～17:00 | けいはんな文化祭 2019 | けいはんな学研都市活性化促進協議会 | けいはんなプラザ京都府立けいはんなホール「メインホール」 |
| 令和2年1月26日(日)<br>午前の部　10:30～<br>午後の部　14:30～ | 吹奏楽団ベリーズけいはんな第8回定期演奏会<br>Smile ファミリーコンサート | 吹奏楽団ベリーズけいはんな | けいはんなプラザ京都府立けいはんなホール「メインホール」 |
| 第1回　令和2年2月1日(土)13:00～15:00<br>第2回　令和2年2月15 日（土）12:30～14:30<br>第3回　令和2年2月15 日（土）15:00～17:00<br>第4回　令和2年2月29 日（土）13:00～15:00 | わくわくワークショップ | けいはんな科学共育デザインラボ | けいはんなｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和2年2月2日(日)<br>午後 13:00～15:00 | 音の玉手ばこ vol.18 心に響くミニハープの世界 | 精華町文化協会 音楽連盟 | 精華町役場交流ホール |
| 令和 2 年 2 月 11 日（火・祝）10:00～16:00 | けいはんな科学体験<br>フェスティバル 2020 | けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク | けいはんなプラザイベントホール |
| 令和2年2月16日(日)<br>10:00～15:00 | 国際理解講座<br>「地球っこ講座・冬」 | 精華町長 | 精華町役場交流ホール |
| 令和2年2月20日(木)<br>19:00～21:00 | 祝園ニューモラル講演会「佛道修行といろは歌のこころ」 | 相楽西モラロジー事務所<br>代表世話人　山﨑　利彦 | 『すい月』２階 大広間 |
| 令和2年2月22日(土)<br>13:30～17:30 | 楽しいロボット！！無料体験会 | 特定非営利活動法人　架け橋 mirai | けいはんなｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ (KICK) |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和2年2月23日(日)<br>13:00～16:00 | 詩吟＆大正琴のライブ | 琴伝流大正琴　楽遊･ドルチェ　村上　彰琇(智子) | 木津川市中央交流会館<br>いずみホール |
| 令和2年2月29日(土),3月1日（日）,3月8日（日）<br>各日　9:30～11:30、13:00～15:00 | 「ちりめんモンスターを見つけろ！」 | せいか自然観察倶楽部<br>代表　　山下　葵 | 東光小学校<br>家庭科室 |
| 令和2年3月28日(土) | 宝くじまちの音楽会　南こうせつ with ウー・ファン ～心のうたコンサート～ | 精華町長 | けいはんなプラザ<br>京都府立けいはんなホール「メインホール」 |
| 令和2年3月7日(土)<br>13:30～16:00 | 本気の “京菓子”　和菓子づくりに学ぶ伝統文化 | けいはんな学研都市活性化促進協議会 | 京都府立けいはんなホール<br>けいはんなプラザ<br>イベントホール |
| 令和2年3月8日(日) | レヴバレエサークル発表会 | レヴバレエサークル | 京都市東部文化会館 |
| 令和2年3月14日(土)<br>13:30～16:30 | マンガを描こう！ | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝ推進拠点ｺﾝｿｰｼｱﾑ | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和2年3月15日(日)<br>①10:00～12:00<br>②13:30～15:30 | 「飛び出す　パラパラ漫画をつくろう（春編)」 | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝ推進拠点ｺﾝｿｰｼｱﾑ | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和2年3月20日（金・祝）<br>10:00～12:00 | 「森のねんどのまちづくり」 | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝ推進拠点ｺﾝｿｰｼｱﾑ | SEIKA ｸﾘｴｲﾀｰｽﾞｲﾝｷｭﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |
| 令和2年3月20日(金)<br>13:30～16:00 | 第7回　精華フレンドシップコンサート | 精華フレンドシップネットワーク | 東光小学校 体育館 |
| 令和2年<br>3月20日（金）<br>9:00～18:00<br>3月21日（土）<br>9:00～18:00<br>3月22日（日）<br>9:30～15:00 | RoboMaster 2020 Japan Open | 京都府 | けいはんなｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ内<br>けいはんなロボット技術センター |
| 令和2年3月21日(土)～22日（日） | けいはんなグローバルキャンプ | 特定非営利活動法人けいはんな文化学術協会<br>理事長　高橋　克忠 | けいはんなプラザ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和2年3月22日(日)<br>11：30～16：30 | けいはんな音楽祭2020(第10回) | けいはんな音楽文化の会<br>森下　弘子 | 京都府立けいはんなホール<br>メインホール |
| 令和 2 年 3 月 28 日(土)13:00～15:30 | わくわくサイエンス co-ラボ | けいはんな科学共育デザインラボ | けいはんなｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ |

○令和元年度後援事業　＜図書館関係＞

| 実施期日 | 事業名 | 申請者 | 実施場所 |
|---|---|---|---|
| | 該当事業なし | | |

○令和元年度後援事業　＜社会体育関係＞

| 実施期日 | 事業名 | 申請者 | 実施場所 |
|---|---|---|---|
| 平成 31 年 3 月 30 日(土)　9:00（開会式）～5 月 6 日(日)(予定) | 第 85 回京都少年野球連盟南山城支部大会<br>第 69 回京都新聞旗争奪大会<br>第 32 回京都軟式野球連盟城陽支部長杯争奪大会<br>第 7 回ナガセケンコー旗争奪大会 | 南京都少年野球連盟<br>南山城支部<br>味田　憲一 | 京田辺市運動公園野球場他、木津川市、相楽郡、綴喜郡の学校及びグラウンド |
| 平成 31 年 4 月 7 日～令和元年 10 月 6 日 | 第 37 回精華町総合スポーツフェスティバル | （特非）精華町体育協会<br>会長　杉下　定己 | 町内スポーツ施設及び学校施設 |
| 平成 31 年 4 月 28 日（日）14:00～「徳島ヴォルティス戦」<br>令和元年 5 月 12 日（日）14:00～「ファジアーノ岡山戦」<br>令和元年 5 月 25 日（土）14:00～「レノファ山口 FC 戦」 | 2019 京都サンガ F.C. ホームゲーム小中高校生招待事業 | (株)京都パープルサンガ<br>代表取締役社長<br>伊藤　雅章 | 西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場 |
| 令和元年 5 月 11 日（土）～令和元年 7 月 15 日（月・祝）<br>迄の各日曜日、及び祝日 | 第 134 回南京都少年野球大会<br>第 41 回京都府知事杯争奪大会<br>第 3 回ナガセケンコー旗争奪大会 | 南京都少年野球連盟<br>理事長　杉下　定己 | 初日 山城総合運動公園　太陽が丘第 1 野球場にて開会<br>以降 城陽市、京田辺市他 南山城地域のグラウンド |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 令和元年 6 月 30 日（日） | 第 52 回京都府スポーツ推進委員研究大会 | 京都府スポーツ推進委員協議会 | 精華町むくのきセンター |
| 令和元年 7 月 27 日(土)9:00（開会式）～ 10 月 6 日 | 第 86 回南京都少年野球連盟南山城支部大会<br>第 70 回京都新聞旗争奪大会<br>第 33 回京都府軟式野球連盟城陽支部大会<br>第 8 回ナガセケンコー旗争奪大会 | 南京都少年野球連盟南山城支部 | （開会式）京田辺市公園野球場 |
| 令和元年 9 月 21 日（土）8:20 より | 第 5 回祝園自衛隊屯地司令杯ｹﾞｰﾄﾎﾞｰﾙ大会 | 自衛隊祝園屯地協力会 | 祝園自衛隊屯地内 |
| 令和元年 11 月 23 日（土）9:00 開会 | 第 30 回京都府スポーツ少年団山城ブロック交流フェスティバル | 京都府スポーツ少年団山城ブロック交流フェスティバル<br>実行委員長<br>垣内　登志樹 | 宇治田原町住民体育館　アリーナ |
| 令和 2 年 2 月 2 日(日) | 第 37 回京都木津川マラソン大会 | 京都木津川マラソン大会実行委員会 | 草内木津川運動公園（木津川サイクリングコース） |
| 令和 2 年 2 月 15 日（土)～3 月 29 日(日)迄の各土、日曜日、及び祝日 | 第 136 回南京都少年野球大会 並びに 第 39 回京都新聞旗争奪大会 | 南京都少年野球連盟 | 城陽市 太陽が丘（開会式） 以降、城陽市、京田辺市、精華町 他、南山城地域のグラウンド |
| 令和 2 年 3 月 8 日(日) 9:00～17:00 | 第 19 回精華町武道祭 | 精華町武道祭実行委員会 | むくのきセンター |

## Ⅲ　教育委員会施策評価一覧

### 1.＜施策の概要＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 基本構想 | 未来をひらく文化と環境のまちづくり | 統括課 | 教育部・学校教育課 |
| 基本計画 | 学校教育 | | |
| 施策 | 教育振興 | 関連課 | 教育支援室、企画調整課、精北小学校 |
| 方針・目標等 | ◆子どもたちに魅力ある学校教育の推進　◆地域と一体的な子どもたちを守り育てる教育　◆豊かな人間性の育成 | | 川西小学校、山田荘小学校、東光小学校 |
| | | | 精華台小学校、精華中学校 |
| | | | 精華南中学校、精華西中学校 |
| 実施内容 | ◆学研都市の資源を活かした創意ある教育活動　◆学力の充実･向上と個性の伸長を図る教育　◆豊かな人間性の育成と健康や体力の向上を図る教育　◆開かれた学校づくり | | |

### 2.＜指標の設定＞

| | 重点 | 指標 | 単位 | 他団体比較 団体名／実績／年度 | 算式・引用等 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | 学校図書蔵書達成率 | % | 府内100%達成校の割合 50.1【参考】 28 | 蔵書冊数の合計/標準冊数の合計 |
| ② | ○ | 学研立地機関等出前授業件数 | 件 | | 学校教育課調べ |
| ③ | | 学力テスト平均点(中学生) | 点 | 府内平均 65.6 1 | 国、数、英の平均点 |
| ④ | | 学力テスト平均点(小学生) | 点 | 府内平均 64.7 1 | 国、算の平均点 |
| ⑤ | | 児童･生徒千人あたりの問題事象発生件数 | 件 | 山城地域平均 27 1 | 件数/全児童生徒数×1,000 |

| | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(試算) | R 3(試算) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 目標 | 85.0 | 85.0 | 90.0 | 100 | 100 | 100 |
| | 実績 | 89.3 | 94.2 | 100.6 | 102.1 | | |
| ② | 目標 | 24 | 22 | 22 | 24 | 24 | 24 |
| | 実績 | 20 | 20 | 24 | 21 | | |
| ③ | 目標 | 77.7 | 77.7 | 77.7 | 77.7 | 77.7 | 77.7 |
| | 実績 | 70.5 | 67.5 | 69.8 | 70.8 | | |
| ④ | 目標 | 80.6 | 80.6 | 80.6 | 80.6 | 80.6 | 80.6 |
| | 実績 | 71.3 | 70.9 | 70.6 | 65.7 | | |
| ⑤ | 目標 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 20.0 | 20.0 |
| | 実績 | 13.7 | 11.4 | 15.7 | 11.5 | | |

### 3-1.＜指標から読み取れる成果と課題＞

○学力診断テストの結果は、京都府平均と同程度、若しくは上回っている。点数は一つの参考値として、引き続き基礎学力の定着を図りながら、授業改善や放課後学習などで個に応じたきめ細かな学習指導を進めていくことが大切である。
○平成31年度全国学力･学習状況調査の結果では、学校の授業以外で、普段一日あたり読書を「全くしない」小学生が16%､中学生が33%といったことから、学校図書館の本の活用を促進するため、教室へ配架するなどし、児童生徒が常に本に親しむことができるように努めた。学校図書館蔵書達成率を維持することができるように、引き続き適切な図書の廃棄・更新に努める。
○問題事象の発生件数は、各校のきめ細かな取組により昨年度に比べて減少した。今後も、引き続き事象に応じた適切で丁寧な生徒指導を保護者の理解も得ながら進め、児童生徒の健全育成に努めていく。

### 3-2.＜住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点＞

○学力向上のために少人数教育のさらなる充実やきめ細かい授業実践に引き続き取り組み、教師の授業力を向上させ一層の学力の充実を図る。
○「精華町いじめ防止基本方針」をもとに、学校･家庭･地域が連携し、いじめの早期発見･早期対応に努めるとともに、スクールカウンセラー等を有効に活用し、児童生徒と保護者が信頼し安心して相談できるよう努める。
○専門職員の配置の充実を図ると同時に、図書ボランティアなど地域と学校が一体となって子どもたちを育てる教育に取り組む。

4-1.＜施策を構成する主な事業＞

| | 重点 | 部門／事業名／種別／決算書説明頁 | | 事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 ＜単位：千円＞ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(予算) | R 3(試算) |
| 1 | | 教育部・学校教育課 | | 25,292 | 25,598 | 27,660 | 27,460 | 31,202 | 31,202 |
| | | 学級支援員配置事業 | | 23,637 | 23,828 | 25,908 | 25,258 | 29,000 | 29,000 |
| | | 一般事業 | 215 | 7,637 | 10,828 | 9,908 | 8,258 | 9,000 | 9,000 |
| 2 | | 教育部・学校教育課 | | 5,637 | 5,301 | 5,403 | 5,530 | 6,374 | 6,374 |
| | | いじめ等対策事業 | | 4,047 | 3,682 | 3,801 | 3,779 | 4,623 | 4,623 |
| | | 一般事業 | 217 | 4,047 | 3,682 | 3,801 | 3,779 | 4,623 | 4,623 |
| 3 | ○ | 教育部・学校教育課 | | 29,590 | 40,525 | 39,294 | 36,158 | 58,017 | 38,017 |
| | | 小学校教育振興関係経費(小学校5校分含む) | | 23,539 | 34,278 | 33,111 | 29,193 | 51,052 | 31,052 |
| | | 一般事業 | 225 | 23,467 | 29,621 | 27,794 | 28,420 | 46,982 | 26,982 |
| 4 | ○ | 教育部・学校教育課 | | 35,075 | 30,041 | 35,431 | 48,190 | 38,260 | 49,260 |
| | | 中学校教育振興関係経費(中学校3校分含む) | | 31,032 | 25,839 | 30,108 | 41,993 | 33,215 | 44,215 |
| | | 一般事業 | 235 | 31,032 | 23,571 | 27,854 | 39,027 | 29,796 | 40,796 |
| 5 | | 教育部・学校教育課 | | 27,188 | 30,214 | 32,221 | 28,703 | 31,922 | 31,922 |
| | | 要・準要保護児童・生徒就学援助事業（小・中学校） | | 21,708 | 24,464 | 26,529 | 23,059 | 26,278 | 26,278 |
| | | 一般事業 | 229 | 20,833 | 23,592 | 25,749 | 22,279 | 25,629 | 25,629 |
| 6 | | 教育部・学校教育課 | | 3,533 | 3,577 | 3,447 | 3,184 | 2,922 | 2,922 |
| | | 特色ある学校づくり支援事業(小・中学校) | | 1,076 | 1,076 | 971 | 970 | 970 | 970 |
| | | 一般事業 | 229 | 1,076 | 1,076 | 971 | 970 | 970 | 970 |
| 7 | | 教育部・学校教育課 | | 86,881 | 86,185 | 81,996 | 121,814 | 169,565 | 169,565 |
| | | 私立幼稚園関係助成事業 幼稚園就園奨励事業 | | 82,719 | 81,862 | 77,717 | 115,151 | 167,160 | 167,160 |
| | | 一般事業 | 239 | 63,135 | 61,371 | 57,841 | 54,067 | 56,760 | 56,760 |
| 8 | | 教育部・学校教育課 | | 4,518 | 4,547 | 4,457 | 4,788 | 4,905 | 4,905 |
| | | 教育委員会運営費 | | 1,125 | 1,007 | 953 | 988 | 1,105 | 1,105 |
| | | 一般事業 | 213 | 1,125 | 1,007 | 953 | 988 | 1,105 | 1,105 |
| 9 | ○ | 教育部・学校教育課 | | 75,405 | 77,959 | 79,643 | 77,944 | 82,302 | 82,302 |
| | | 事務局一般事務経費等４事業 | | 58,650 | 60,812 | 62,839 | 63,684 | 68,042 | 68,042 |
| | | 一般事業 | 213 | 56,288 | 58,009 | 60,550 | 61,078 | 64,896 | 64,896 |
| 10 | ○ | 総務部・企画調整課 | | 6,522 | 6,736 | 5,640 | 4,651 | 6,432 | 6,032 |
| | | 科学のまちの子どもたちプロジェクト | | 4,442 | 4,286 | 3,203 | 2,619 | 4,400 | 4,000 |
| | | 一般事業 | 71 | 2,892 | 3,290 | 3,181 | 2,619 | 4,400 | 4,000 |

4-2.＜施策を構成する事業の成果と課題＞

○精華町学力向上総合推進委員会からテストの結果分析や授業改善例の提示を受け、個に応じた指導へ展開することで、学力診断テストでは京都府の平均点と同程度、若しくは上回ることができた。一日あたりの学習時間は全国平均を上回っており、今後も学習意欲を引き出せるよう授業改善に努める。　○きめ細やかな教育推進のため、学校現場が必要とする専門職員の配置に努めた。　○幼児教育・保育の無償化の円滑な実施に努めた。　○ICT教育環境の充実のため、町立中学校3校のパソコン教室にタブレットコンピュータを導入した。　○[科学のまちの子どもたち]プロジェクトでは、未来を担う子どもたちに学研都市の特色を生かした科学やモノづくりを学ぶ機会等を提供した。

5.＜施策の今後の方向性＞

○個に応じたきめ細やかな指導や支援が行える体制を継続させる。
○外国語教育やプログラミング教育など、学習指導要領改訂に対応した教育環境を整える。
○教育支援室の機能を発揮させ、引き続き教育相談活動を継続させる。
○精華町教育大綱に沿って、教育のまちづくりを着実に推進する。
○国のGIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人1台の情報端末の整備及び校内通信ネットワーク環境の整備に向けて取組を進める。

## 1.＜施策の概要＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 基本構想 | 未来をひらく文化と環境のまちづくり | 統括課 | 教育部・学校教育課 |
| 基本計画 | 学校教育 | | |
| 施策 | 教育環境 | 関連課 | 教育支援室、精北小学校、川西小学校 |
| 方針・目標等 | ◆子どもたちが安全で安心できる学校生活　◆快適で安心して学べる教育環境の整備　◆食育の推進　◆子どもたちの安全確保　◆安心できる良好な教育環境 | | 山田荘小学校、東光小学校 |
| | | | 精華台小学校、精華中学校 |
| | | | 精華南中学校、精華西中学校 |
| 実施内容 | ◆小中学校施設耐震化の早期完了　◆空調設備の完備　◆バリアフリー化　◆中学校への給食導入 | | |

## 2.＜指標の設定＞

| | 重点 | 指標 | 単位 | 他団体比較 団体名／実績／年度 | 算式・引用等 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | 学校耐震化率 | % | 府内平均 99.9 \| 1 | 耐震改修状況調査（京都府） |
| ② | ○ | 普通教室空調設備設置率 | % | 府内平均 96.5 \| 1 | 空調設備の設置状況調査（京都府） |
| ③ | | 学校施設防災機能の充実 | % | \| | 設置済み校数/全学校数 |
| ④ | | 学校給食実施率 | % | 全国平均 95.9 \| 30 | 学校給食実施校数/全国小中学校数 |
| ⑤ | | | | \| | |

| | | H28（実績） | H29（実績） | H30（実績） | R 1（実績） | R 2（試算） | R 3（試算） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 目標 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| | 実績 | 100 | 100 | 100 | 100 | | |
| ② | 目標 | 17.1 | 44.3 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| | 実績 | 17.1 | 44.3 | 100 | 100 | | |
| ③ | 目標 | 75.0 | 75.0 | 75.0 | 75.0 | 75.0 | 75.0 |
| | 実績 | 75.0 | 75.0 | 75.0 | 75.0 | | |
| ④ | 目標 | － | 62.5 | 62.5 | 62.5 | 62.5 | 62.5 |
| | 実績 | － | 62.5 | 62.5 | 62.5 | | |
| ⑤ | 目標 | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | |

## 3-1.＜指標から読み取れる成果と課題＞

○児童生徒の安全を確保し、安心できる教育環境の整備を目指し、学校施設の耐震化対策を最優先課題として進め、国の耐震化完了の目標年度である平成27年度までに、すべての学校施設の耐震化対策を完了させることができた。（耐震化率100%を達成）
○小中学校のすべての普通教室への空調設備の整備が完了し、快適な教育環境を整えることができた。（中学校：平成29年度整備、小学校：平成30年度整備）
○学校については、指定避難所でもあることから、備蓄倉庫、自家発電設備、太陽光発電設備などの防災機能の充実を目指す。
○中学校給食の導入に向けて、防災食育センターの建設のための取り組みを進める。

## 3-2.＜住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点＞

○学校施設の耐震化、普通教室への空調設備整備が完了し、教育環境の改善を図ることができた。次の教育行政の課題である中学校給食の導入に向けて、防災食育センター建設に向けた取り組みを着実に進めていく。
○学校施設は、災害発生時の指定避難所として重要な役割を果たすことから、日常の安全点検を徹底し、また防災機能を備えた施設であることが要請される。

4-1.＜施策を構成する主な事業＞

| | 重点 | 部門／事業名／種別／決算書説明頁 | 事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 ＜単位：千円＞ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(予算) | R 3(試算) |
| 1 | ○ | 教育部・学校教育課 | 118,527 | 107,901 | 108,064 | 140,817 | 168,672 | 178,672 |
| | | 小学校管理運営事業（小学校5校分含む） | 108,805 | 97,574 | 97,843 | 130,927 | 160,702 | 170,702 |
| | | 一般事業 217 | 104,962 | 97,194 | 96,816 | 104,436 | 104,702 | 114,702 |
| 2 | | 教育部・学校教育課 | 135,617 | 135,413 | 135,181 | 134,948 | 134,729 | 134,505 |
| | | 都市機構立替施行償還事業(小学校分) | 134,597 | 134,375 | 134,153 | 133,930 | 133,711 | 133,487 |
| | | 一般事業 229 | 134,597 | 134,375 | 134,153 | 133,930 | 133,711 | 133,487 |
| 3 | ○ | 教育部・学校教育課 | 62,303 | 66,676 | 60,325 | 64,315 | 82,758 | 66,914 |
| | | 中学校管理運営事業（中学校3校分含む） | 54,269 | 58,153 | 51,889 | 55,277 | 74,872 | 57,872 |
| | | 一般事業 229 | 51,364 | 50,312 | 51,560 | 55,062 | 57,622 | 40,622 |
| 4 | | 教育部・学校教育課 | 309,509 | 309,033 | 276,447 | 165,101 | 165,148 | 165,194 |
| | | 都市機構立替施行償還事業(中学校分) | 308,489 | 307,995 | 275,419 | 164,167 | 164,214 | 164,260 |
| | | 一般事業 237 | 308,489 | 307,995 | 275,419 | 164,167 | 164,214 | 164,260 |
| 5 | ○ | 教育部・学校教育課 | 97,659 | 94,609 | 95,841 | 86,228 | 93,078 | 93,078 |
| | | 給食管理運営事業（小学校5校分含む） | 48,237 | 43,941 | 45,696 | 44,950 | 51,800 | 51,800 |
| | | 一般事業 255 | 48,237 | 43,941 | 45,696 | 44,950 | 51,800 | 51,800 |
| 6 | ○ | 教育部・学校教育課 | 0 | 0 | 10,343 | 21,904 | 0 | 0 |
| | | まちづくり基本計画等策定事業 | 0 | 0 | 8,843 | 19,917 | 0 | 0 |
| | | 一般事業 253 | 0 | 0 | 531 | 2,395 | 0 | 0 |
| 7 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

4-2.＜施策を構成する事業の成果と課題＞

○平成30年度に策定した「精華町まちづくり基本構想」に基づき、中学校給食の実施に向けて「防災食育センター」のより具体的な整備方針や施設計画等について検討し、「精華町まちづくり基本計画・実施計画」を策定した。
○学校施設の中長期的な維持管理にかかる総コストの縮減や平準化を図りつつ、学校施設の長寿命化、機能・性能の向上を図るため、学校施設長寿命化計画を策定した。
○校務支援システムを導入し、教職員の働き方改革に繋がる環境を整えることができた。

5.＜施策の今後の方向性＞

○「まちづくり基本計画・実施計画」に基づき、「防災食育センター」の実施設計に取り組むとともに、施設の建築に係る財源確保に努める。
○学校の防災機能強化など、事業の優先順位と財源確保に努め、計画的に環境整備を進める。
○学校施設長寿命化計画に基づき、学校施設の計画的な整備・改修に取り組む必要がある。
○校務支援システムをはじめとするこの間の環境整備により、教職員の働き方改革に係る環境整備が整いつつある。今後は意識改革などソフト面での対策を進めていく必要がある。

## 1.＜施策の概要＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 基本構想 | 未来をひらく文化と環境のまちづくり | 統括課 | 教育部・生涯学習課 |
| 基本計画 | 生涯学習 | | |
| 施策 | 歴史 | 関連課 | |
| 方針・目標等 | ◆住民の町の歴史などに対する興味の向上　◆多くの住民が歴史や史跡や寺社仏閣など文化財に親しみを持つ | | |
| 実施内容 | ◆資料の収集や調査･研究･保存　◆歴史民俗資料などの活用に向けた取り組み　◆文化財や史跡などに接する機会提供 | | |

## 2.＜指標の設定＞

| | 重点 | 指標 | 単位 | 他団体比較<br>団体名／実績／年度 | 算式・引用等 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | 歴史･文化財に関する講演会参加者数 | 名 | | 寿大学･文化財愛護会・文化講座調べ |
| ② | | 文化財展示会への参加者数 | 名 | | 生涯学習課調べ |
| ③ | | デジタルミュージアムwebサイト年間アクセス件数 | 件 | | アクセス件数 |
| ④ | | | | | |
| ⑤ | | | | | |

| | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(試算) | R 3(試算) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 目標 | 230 | 230 | 230 | 400 | 400 | 400 |
| | 実績 | 132 | 211 | 431 | 316 | | |
| ② | 目標 | 500 | 500 | 500 | 300 | 300 | 300 |
| | 実績 | 220 | 442 | 261 | 0 | | |
| ③ | 目標 | 18,000 | 18,000 | 7,000 | 10,000 | 20,000 | 20,000 |
| | 実績 | 2,851 | 4,870 | 17,173 | 22,188 | | |
| ④ | 目標 | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | |
| ⑤ | 目標 | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | |

## 3-1.＜指標から読み取れる成果と課題＞

講演会参加者数については、文化財愛護会公開講演会、むくのき文化講座、寿大学での歴史・文化財に関する講演・講座の合計参加者数で、毎回一定の参加が見込まれる。デジタルミュージアムでは、新たな展示(コンテンツ)を追加すると共に、引き続き、小中学校へミュージアムサイトの案内をしていることから授業などで活用されており、また、新たに京都府ミュージアムフォーラムへ加盟したことからも、アクセス数の増加に繋がっていると考えられる。
歴史・文化財に高い関心を持つ住民が一定数存在すると推察できることを踏まえ、広く住民の方に町の歴史や文化財に興味を持っていただけるよう、講演会等では様々な内容(テーマ)を検討し、デジタルミュージアムの展示(コンテンツ)を増やすなど、文化財や町の歴史を身近に接する機会となるよう工夫していく必要がある。
文化財展示会は、展示会場（交流ホール）の利用状況などの理由から、今年度は開催せず。

## 3-2.＜住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点＞

講演会について、高齢者の参加が多く若年層の参加が少ない。
文化財展示会については、展示期間の延長や露出展示を行うことが困難な埋蔵文化財の展示を望む声がある中、展示会場である交流ホールの利用状況に左右されることなく遮蔽展示が可能な、常設展示会場の必要性が高まっている。

4-1. ＜施策を構成する主な事業＞

| | 重点 | 部門／事業名／種別／決算書説明頁 | 事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 ＜単位：千円＞ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(予算) | R 3(試算) |
| 1 | ○ | 教育部・生涯学習課 | 9,099 | 9,164 | 10,202 | 9,569 | 11,168 | 11,168 |
| | | 文化財保護事業 | 6,014 | 5,853 | 6,336 | 6,390 | 7,989 | 7,989 |
| | | 一般事業 249 | 6,014 | 5,853 | 6,336 | 6,390 | 7,989 | 7,989 |
| 2 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

4-2. ＜施策を構成する事業の成果と課題＞

○指定文化財や、古文書･歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などについて、保存のための必要な措置を講じ、調査･研究を進めることができた。
○資料のデジタルミュージアム化において、webページに公開予定の素材を順次整理することができた。今年度においては書籍『精華町の史跡と民俗』のデジタル化を終え、『精華町の史跡と民俗　デジタル版』全頁を公開した。
○歴史資料、民俗文化財(民具等)等の保護・保存件数は増加しており、文化財等の長期保管に適した保管場所が必要不可欠である。

5. ＜施策の今後の方向性＞

○文化財は住民の文化振興を支える貴重な資財として、資料の整理、調査･研究を進め、確実な保護と保存、および活用を行っていく必要がある。
○広く興味や関心を引くことができるような内容の、歴史講座や講演会を検討する。
○デジタルミュージアムについては、魅力的な展示(コンテンツ)づくりに努める。
○文化財保護審議会を開催し、精華町の歴史や文化財についての様々な意見を頂く。

1.＜施策の概要＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 基本構想 | 未来をひらく文化と環境のまちづくり | 統括課 | 教育部・生涯学習課 |
| 基本計画 | 生涯学習 | | |
| 施策 | 文化活動 | 関連課 | |
| 方針・目標等 | ◆活発な文化活動を行える文化振興施策の展開　◆文化活動が盛んに行われている | | |
| 実施内容 | ◆精華町文化協会との連携　◆文化芸術活動による各種公共施設の活用　◆青少年健全育成の推進　◆生涯学習機会の拡充 | | |

2.＜指標の設定＞

| | 重点 | 指標 | 単位 | 他団体比較<br>団体名／実績／年度 | 算式・引用等 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | 精華町子ども祭り参加者数 | 名 | | 生涯学習課調べ |
| ② | | 精華まなび体験教室参加者数 | 名 | | 生涯学習課調べ |
| ③ | ○ | 文化協会加盟サークル数 | 団体 | | 文化協会調べ |
| ④ | | 文化フェスティバル参加者数 | 名 | | 文化協会調べ |
| ⑤ | | | | | |

| | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(試算) | R 3(試算) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 目標 | 2,500 | 2,500 | 2,500 | 4,000 | 0 | 4,000 |
| | 実績 | 1,500 | 1,300 | 4,000 | 4,000 | | |
| ② | 目標 | 2,500 | 2,500 | 2,700 | 2,700 | 1,350 | 2,700 |
| | 実績 | 2,761 | 2,672 | 2,303 | 2,009 | | |
| ③ | 目標 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 | 40 |
| | 実績 | 35 | 37 | 37 | 37 | | |
| ④ | 目標 | － | － | 500 | 500 | 500 | 500 |
| | 実績 | － | － | 474 | 497 | | |
| ⑤ | 目標 | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | |

3-1.＜指標から読み取れる成果と課題＞

○「精華町子ども祭り」は、今年度もせいか祭りと同日開催したため、多くの来場があった。
○「精華まなび体験教室」は、町内全5小学校での継続実施ができている。新型コロナウイルス感染予防のため3月は実施できず、参加者数は減少したが、実施中の教室では、異学年の交流、地域住民と児童の交流、地域住民間の交流の機会づくりができている。
○文化振興の担い手である文化協会の加盟サークル数は減少することなく、高齢化等の課題はあるが一定水準を保っている。
○精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」の参加者数は横ばいであるが、各種発表会や展示会は、文化協会加盟サークルの発表の機会であり、また、文化の普及啓発という役割を担っており、文化活動の裾野の拡大につながっている。

3-2.＜住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点＞

○文化協会の活動による成果を社会に還元していくためにも、会員の増員を支援していく必要がある。
○生涯学習事業については、様々なことを行っており、さらに女性の社会活躍や高齢者の生きがいづくりなど、課題にこたえるような内容を充実させていく必要がある。
○「精華まなび体験教室」「地域学校協働本部事業」は、活動のより一層の充実のため、それを支えるボランティア等の確保が必要である。

4-1. ＜施策を構成する主な事業＞

| | 重点 | 部門／事業名／種別／決算書説明頁 | 事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 ＜単位：千円＞ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(予算) | R 3(試算) |
| 1 | | 教育部・生涯学習課 | 7,790 | 6,364 | 6,058 | 6,188 | 8,780 | 8,780 |
| | | 社会教育一般事務経費 | 3,874 | 3,563 | 3,285 | 3,426 | 6,018 | 6,018 |
| | | 一般事業 239 | 3,826 | 3,510 | 3,239 | 3,372 | 5,958 | 5,958 |
| 2 | | 教育部・生涯学習課 | 3,605 | 3,146 | 3,095 | 3,246 | 3,475 | 3,475 |
| | | 社会教育委員会運営費 | 270 | 259 | 238 | 401 | 630 | 630 |
| | | 一般事業 241 | 270 | 259 | 238 | 401 | 630 | 630 |
| 3 | | 教育部・生涯学習課 | 6,400 | 5,779 | 5,843 | 5,728 | 5,882 | 5,882 |
| | | 生涯学習支援事業 | 561 | 512 | 631 | 543 | 697 | 697 |
| | | 一般事業 241 | 388 | 351 | 489 | 450 | 547 | 547 |
| 4 | | 教育部・生涯学習課 | 4,837 | 4,762 | 4,656 | 4,518 | 4,716 | 4,716 |
| | | 成人式 | 1,504 | 1,450 | 1,379 | 1,255 | 1,453 | 1,453 |
| | | 一般事業 243 | 1,504 | 1,450 | 1,379 | 1,255 | 1,453 | 1,453 |
| 5 | ○ | 教育部・生涯学習課 | 10,929 | 10,506 | 10,390 | 10,695 | 11,580 | 11,580 |
| | | 青少年健全育成事業 | 7,176 | 6,939 | 6,704 | 6,659 | 7,544 | 7,544 |
| | | 一般事業 241 | 7,050 | 6,819 | 6,588 | 6,543 | 7,394 | 7,394 |
| 6 | ○ | 教育部・生涯学習課 | 3,954 | 3,987 | 4,533 | 4,958 | 5,067 | 5,067 |
| | | 精華まなび体験教室事業 | 869 | 846 | 809 | 791 | 900 | 900 |
| | | 一般事業 243 | 314 | 309 | 330 | 326 | 300 | 300 |
| 7 | ○ | 教育部・生涯学習課 | 6,244 | 6,537 | 6,711 | 6,708 | 6,942 | 6,942 |
| | | 文化振興事業 | 2,074 | 1,696 | 1,842 | 1,679 | 1,913 | 1,913 |
| | | 一般事業 245 | 2,074 | 1,696 | 1,842 | 1,679 | 1,913 | 1,913 |
| 8 | | 教育部・生涯学習課 | 4,336 | 3,975 | 4,435 | 4,748 | 5,307 | 5,307 |
| | | 地域学校協働本部事業 | 2,921 | 2,534 | 2,775 | 2,540 | 3,099 | 3,099 |
| | | 一般事業 245 | 974 | 847 | 977 | 945 | 1,033 | 1,033 |
| 9 | | 教育部・生涯学習課 | 4,753 | 4,991 | 5,067 | 6,324 | 6,324 | 6,324 |
| | | 子ども祭り事業 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 2,000 | 2,000 | 2,000 |
| | | 一般事業 245 | 1,000 | 1,000 | 500 | 2,000 | 2,000 | 2,000 |
| 10 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

4-2. ＜施策を構成する事業の成果と課題＞

○参加者の年齢層に偏りはあるものの、各年齢層を対象とした各種講座や教室を開催し、生涯学習の多様な機会を提供することができた。
○「精華町子ども祭り」は、せいか祭りと同日開催とし、実行委員会構成団体を中心に多くの団体の協力を得て取り組むことができ、多数の来場者があり好評であった。
○「精華まなび体験教室」では、放課後及び土曜日において安全･安心な居場所づくりを進めることができた。その他「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、児童の参加等について放課後児童クラブとの連携を図ることができた。　○後援活動や「精華町文化･スポーツ振興奨励金」の交付、精華町民文化賞の授与により、それぞれの活動に対する支援や激励をすることができた。

5. ＜施策の今後の方向性＞

○文化の振興を図るため、精華町文化協会の活動について、より住民主体の運営に向けた支援を検討する。
○精華町文化協会主催の「せいか文化フェスティバル」等の各種発表会や展示会などの諸事業の充実を支援するとともに、文化協会の活動による成果を社会に還元していくためにも、会員の増員を支援していく。
○様々な社会教育関係講座を開催しており、今後も開催場所や日時、内容の見直しを行いながら実施していく。　○「精華まなび体験教室」では、「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、町内全5小学校で、引き続き活動の充実を目指す。

1.＜施策の概要＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 基本構想 | 未来をひらく文化と環境のまちづくり | 統括課 | 教育部・生涯学習課 |
| 基本計画 | 生涯学習 | | |
| 施策 | スポーツ活動 | 関連課 | |
| 方針・目標等 | ◆活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開<br>◆健康保持･増進･生きがいのため充実したスポーツライフを送る | | |
| 実施内容 | ◆NPO法人精華町体育協会との連携　◆スポーツ施設の計画的な整備 | | |

2.＜指標の設定＞

| | 重点 | 指標 | 単位 | 他団体比較<br>団体名／実績／年度 | 算式・引用等 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | スポーツ施設利用者数 | 名 | | 生涯学習課調べ |
| ② | ○ | スポーツクラブ会員数 | 名 | | 生涯学習課調べ |
| ③ | | スポーツ事業等参加者数 | 名 | | 生涯学習課調べ |
| ④ | | | | | |
| ⑤ | | | | | |

| | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(試算) | R 3(試算) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 目標 | 184,000 | 185,000 | 190,000 | 190,000 | 95,000 | 190,000 |
| | 実績 | 183,270 | 191,544 | 184,527 | 179,899 | | |
| ② | 目標 | 2,900 | 2,900 | 2,900 | 2,900 | 2,700 | 2,700 |
| | 実績 | 2,774 | 2,770 | 2,678 | 2,482 | | |
| ③ | 目標 | 18,600 | 18,600 | 18,600 | 16,000 | 4,000 | 8,000 |
| | 実績 | 11,094 | 11,582 | 6,951 | 7,092 | | |
| ④ | 目標 | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | |
| ⑤ | 目標 | | | | | | |
| | 実績 | | | | | | |

3-1.＜指標から読み取れる成果と課題＞

○スポーツ施設利用者数について減少しているが、3月9日より屋内施設を閉館とするなど新型コロナウイルス感染症予防関係の影響が考えられる。
○スポーツクラブ会員数は減少傾向にあり、クラブの新規会員の減少や高齢化等によるもののほか、役員の成り手がいないため登録を取り消したケースもある。なお、クラブ数は110クラブ前後で推移しているが令和元年度末では107クラブとなった。
○スポーツ事業参加者数について、平成30年度は天候不良のために町民体育大会が中止となり、令和元年度から町民体育大会を取りやめ、新たに会場をむくのきセンターに移し、せいか健康・スポーツ交流フェスティバルとしてリューアルが図られたが、大幅な参加者数の増加には至らなかった。

3-2.＜住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点＞

○スポーツ推進委員に加え、スポーツ振興の核となる高い資質を持った指導者の育成が課題である。
○住民が身近にスポーツに親しむことができるよう、各種関係団体と連携を図り取り組みを進める必要がある。

4-1.＜施策を構成する主な事業＞

| | 重点 | 部門／事業名／種別／決算書説明頁 | 事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 ＜単位：千円＞ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(予算) | R 3(試算) |
| 1 | | 教育部・生涯学習課 | 4,519 | 4,676 | 2,543 | 4,192 | 4,262 | 4,187 |
| | | スポーツ推進委員会運営事業 | 766 | 770 | 780 | 796 | 866 | 791 |
| | | 一般事業 251 | 766 | 770 | 780 | 796 | 866 | 791 |
| 2 | | 教育部・生涯学習課 | 1,809 | 1,932 | 4,375 | 3,732 | 0 | 0 |
| | | 社会体育運営事業 | 60 | 66 | 88 | 51 | 0 | 0 |
| | | 一般事業 251 | 60 | 66 | 88 | 51 | 0 | 0 |
| 3 | ○ | 教育部・生涯学習課 | 9,026 | 9,192 | 8,703 | 8,462 | 8,651 | 8,562 |
| | | 生涯スポーツ振興事業 | 6,442 | 6,476 | 6,519 | 6,487 | 6,676 | 6,587 |
| | | 一般事業 251 | 6,442 | 6,476 | 6,519 | 6,487 | 6,676 | 6,587 |
| 4 | | 教育部・生涯学習課 | 2,816 | 3,667 | 6,108 | 3,262 | 3,525 | 4,051 |
| | | 学校開放維持管理事業 | 649 | 1,376 | 1,236 | 1,287 | 1,550 | 2,076 |
| | | 一般事業 253 | 0 | 345 | 160 | 337 | 440 | 966 |
| 5 | | 教育部・生涯学習課 | 81,002 | 56,302 | 78,981 | 52,923 | 51,131 | 53,386 |
| | | 体育施設等運営事業 | 75,914 | 49,679 | 77,064 | 50,028 | 48,236 | 50,491 |
| | | 一般事業 253 | 65,226 | 49,677 | 59,483 | 49,980 | 48,181 | 50,436 |
| 6 | | 教育部・生涯学習課 | 0 | 0 | 0 | 5,646 | 14,798 | 0 |
| | | オリンピック聖火リレー運営事業 | 0 | 0 | 0 | 3,168 | 12,320 | 0 |
| | | 一般事業 253 | 0 | 0 | 0 | 3,168 | 9,320 | 0 |
| 7 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

4-2.＜施策を構成する事業の成果と課題＞

○むくのきセンター及び体育施設の運営について、指定管理者制度により住民の利用にあたっての利便性の向上や指定管理者が各種スポーツ事業等を中心に展開し、スポーツの振興と文化の発展及び向上に寄与することができた。　○体育施設に配置する設備及び備品には、経年劣化による修繕や更新を要するものが散見される。　○NPO 法人精華町体育協会に対する助成金を交付し、精華マラソンなどのスポーツ振興事業を実施することができた。　○登録団体の利便性を向上させ、各スポーツ施設の効率的な運用のため、日程調整会議を前･後期の年2回開催し、利用促進を図った。　○新型コロナウイルス感染症の影響で延期となったが、東京2020オリンピック聖火リレーの警備計画・運営マニュアルの策定を行った。

5.＜施策の今後の方向性＞

○老朽化が著しい体育施設については、現状の利用頻度や指定管理者による今後の事業計画等を踏まえ、施設設置者の責務として、計画的な修繕等の対応を検討し、安定的な運営環境の確保に努める。○住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員や関係団体のほか、指定管理者との連携による地域に根差した取り組みの実現を目指す。　○スポーツ事業等の継続的な情報提供の展開のほか、NPO法人精華町体育協会等関係団体との連携により、健康増進と身近にスポーツに親しめる環境づくりを進めるほか、せいか健康・スポーツ交流フェスティバルについて、多くの方に参加いただけるよう開催方法について検討する。　○新型コロナウイルス感染症拡大防止が続く中で、必要な措置を取り、一定の安全性を図りながら、各種スポーツ事業等の実施できるよう検討していく。

## 1.＜施策の概要＞

| | | | |
|---|---|---|---|
| 基本構想 | 未来をひらく文化と環境のまちづくり | 統括課 | 教育部・生涯学習課 |
| 基本計画 | 情報化 | | |
| 施策 | 図書館 | 関連課 | |
| 方針・目標等 | ◆住民ニーズを踏まえた図書館資料･サービスの充実<br>◆子どもの読書活動の推進　◆住民の多くが図書館を利用 | | |
| 実施内容 | ◆学校や関係団体との連携による子ども読書活動　◆郷土資料のデジタル化　◆図書館施設の維持管理 | | |

## 2.＜指標の設定＞

| | 重点 | 指標 | 単位 | 他団体比較<br>団体名／実績／年度 | 算式・引用等 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | 住民一名あたり図書館資料貸出点数 | 点 | 全国平均<br>5.23　29 | 図書館年鑑2019 |
| ② | ○ | 蔵書回転率 | － | 全国平均<br>1.49　29 | 図書館年鑑2019 |
| ③ | | 貸出点数 | 点 | 同一人口規模自治体平均<br>252,000　29 | 図書館年鑑2019 |
| ④ | | 予約･リクエスト受付件数 | 件 | 同一人口規模自治体平均<br>11,619　29 | 図書館年鑑2019 |
| ⑤ | | 蔵書数 | 点 | 同規模人口自治体平均<br>162,000　29 | 図書館年鑑2019 |

| | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(試算) | R 3(試算) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 目標 | 12.4 | 12.4 | 12.4 | 12.4 | 8.87 | 11.00 |
| | 実績 | 10.7 | 10.66 | 10.45 | 10.18 | | |
| ② | 目標 | 2.75 | 2.75 | 2.75 | 2.75 | 1.57 | 2.00 |
| | 実績 | 2.12 | 2.05 | 1.97 | 1.85 | | |
| ③ | 目標 | 456,000 | 456,000 | 456,000 | 400,000 | 333,000 | 400,000 |
| | 実績 | 402,908 | 399,042 | 391,325 | 379,351 | | |
| ④ | 目標 | 24,500 | 24,500 | 24,500 | 24,500 | 20,400 | 24,500 |
| | 実績 | 23,150 | 23,267 | 24,386 | 19,506 | | |
| ⑤ | 目標 | 192,000 | 195,000 | 200,000 | 200,000 | 210,000 | 215,000 |
| | 実績 | 189,862 | 195,087 | 198,196 | 204,862 | | |

## 3-1.＜指標から読み取れる成果と課題＞

○日本図書館協会が全国公共図書館の動向をつかむため、毎年集計している基本データの中で、「住民一人あたり図書館資料貸出点数」「蔵書回転率」「貸出点数」「予約･リクエスト受付件数」が、前年度と比較し減少しているが、コロナウイルス感染拡大防止のため休館し、開館日が前年度と比べて12日間少ないことを考慮すると、全体として利用は昨年並に維持することができている。これらの実績は、全国の同一人口規模自治体の活動実績と比較した場合、上位水準に位置している。また、資料費が同一人口規模自治体の平均程度であることを踏まえると費用対効果が大きい。
○貸出推進事業として旬のテーマをとらえ効果的に資料展示に取り組んだこと、読書手帳などの読書推進事業に取り組んだことなどが、利用促進につながったと考えられる。引き続き資料利用の実態把握・分析や資料要求の把握に努めさらなるサービスの向上を図り、その基礎となる職員の専門性の向上に努める必要がある。

## 3-2.＜住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点＞

○図書館は、生涯学習の拠点として、資料や情報、場を提供することによって、住民が自ら学び、考え、行動できるよう、サポートする必要がある。また、子どもの読書環境の整備を進めるため、学校、地域、家庭と連携していく必要がある。
○町民の一番身近にある図書館として、来館者から日々寄せられるニーズに丁寧に応え、公立図書館の役割をしっかりと担えるサービスを展開する必要がある。さらには、本町と共通する課題に先進的に取り組んでいる自治体の優れた事例も参考にして業務に活かしていくことが必要である。

4-1. ＜施策を構成する主な事業＞

| | 重点 | 部門／事業名／種別／決算書説明頁 | 事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 ＜単位：千円＞ | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | R 1(実績) | R 2(予算) | R 3(試算) |
| 1 | ○ | 教育部・生涯学習課 | 47,980 | 45,620 | 51,814 | 47,503 | 49,466 | 48,115 |
| | | 図書館運営費 | 33,209 | 31,429 | 37,768 | 33,543 | 35,506 | 34,517 |
| | | 一般事業 247 | 33,209 | 31,429 | 37,768 | 33,543 | 35,506 | 34,517 |
| 2 | | 教育部・生涯学習課 | 11,139 | 9,137 | 12,527 | 15,515 | 16,484 | 15,424 |
| | | 図書館維持管理事業 | 6,407 | 7,200 | 9,418 | 12,419 | 13,388 | 12,844 |
| | | 一般事業 247 | 6,407 | 7,200 | 9,418 | 12,419 | 13,088 | 12,844 |
| 3 | | 教育部・生涯学習課 | 7,152 | 6,782 | 8,026 | 8,038 | 8,199 | 6,838 |
| | | 移動図書館車運行事業 | 3,650 | 3,641 | 3,655 | 3,689 | 3,850 | 3,850 |
| | | 一般事業 249 | 3,650 | 3,641 | 3,655 | 3,689 | 3,850 | 3,850 |
| 4 | ○ | 教育部・生涯学習課 | 15,881 | 16,253 | 14,298 | 15,745 | 15,182 | 15,292 |
| | | 図書等購入事業 | 11,127 | 11,837 | 10,161 | 11,563 | 11,000 | 11,080 |
| | | 一般事業 249 | 3,687 | 4,625 | 3,723 | 11,563 | 4,000 | 4,080 |
| 5 | | 教育部・生涯学習課 | 4,445 | 4,357 | 3,258 | 2,330 | 2,477 | 4,079 |
| | | 読書推進事業 | 108 | 177 | 149 | 70 | 217 | 275 |
| | | 一般事業 249 | 108 | 177 | 149 | 70 | 217 | 275 |
| 6 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

4-2. ＜施策を構成する事業の成果と課題＞

○住民の利便性の向上を図り、安定したサービス提供に努めた。　○インターネット上のサービス機能向上や読書手帳の発行など、利便性の向上に努めた。　○子どもに関する機関や読書ボランティアとの連携行事の開催、団体貸出の積極的な推進など、子どもの読書環境の整備に取り組んだ。　○所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど多様な資料･情報要求に対応した。　○視覚障害者情報総合ネットワーク(サピエ)への加入による録音図書(デイジー)の貸出を行い、障害者サービスの充実に努めた。　○門脇文庫の資料整理や情報発信に継続的に取り組み、当館の認知度向上と利用促進につなげた。　○今後さらに資料整備を進め、様々な層を対象に行事や展示を企画し、当館の魅力を発信していく必要がある。

5. ＜施策の今後の方向性＞

○各分野の基本図書、参考図書や郷土資料などをさらに充実させ、「住民が主体のまちづくり」に応えられる図書館サービスを目指す。　○移動図書館の今後のあり方や方向性の研究を進めていく。　○住民の多様なリクエストに応えられるよう、蔵書構成の点検や資料補強を定期的に行う。　○郷土資料を中心にデジタル化を進め、資料情報の保存と発信に努める。　○図書館を利用したことがない町民も含め、町民の幅広い層を対象とした行事や展示について、コロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら開催し、図書館の魅力を普及啓発するとともに、障害者サービスのさらなる充実も図っていく。　○門脇文庫の整理を進め、魅力ある蔵書構成をめざす。

## Ⅳ　全体評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育行政事務の管理及び執行状況について、点検・評価を行うこととされています。本町では、精華町第５次総合計画の施策体系から以下の６つの柱に沿って評価を行いました。

１.「教育振興」として、以下の３つの方針・目標を立て、取り組む。

①子どもたちに魅力ある学校教育の推進

②地域と一体的な子どもたちを守り育てる教育

③豊かな人間性の育成

学力向上総合推進委員会での学力診断テスト等の結果分析などにより、個に応じた指導を展開したことにより、府の平均と同程度、若しくは上回る結果となった。学校・地域との連携協働によるコミュニティスクールや地域学校協働本部事業の取組、学校への教育支援員等の配置によるノーマライゼーションの推進などにより、教育効果を高めることができた。

いじめ防止対策関係では、平成２６年に精華町と教育委員会が「いじめ防止基本方針」を策定、平成３０年に方針改定を行う中で、小中学校へのスクールカウンセラー配置やいじめ防止に関連する教育委員会の附属機関を設置した。また、いじめの未然防止や早期発見に向けて、学校教育全体を通じて児童生徒が主体的にいじめについて学び考える取組を進めるとともに、全教職員が共通理解を持って組織的な対応を行っている。これらの対策や学校のきめ細やかな取組により、問題事象の発生件数は低い水準で推移している。

令和２年度には小学校、令和３年度には中学校において新学習指導要領が実施されることになり、論理的思考や創造性、問題解決力などを身に付けるためのプログラミング教育の導入、外国語教育の充実など、新たな教育内容が盛り込まれている。新学習指導要領の円滑な実施に向けて、指導内容面での充実やそのための教育環境の整備が必要となってくる。

また、国では、ＧＩＧＡスクール構想が計画されており、次年度以降について、本町においても当該構想の実現に向けて、児童生徒１人１台の情報端末の整備や校内通信ネットワークの整備に取り組む必要がある。

今後については、新学習指導要領の円滑な実施とそれに定める内容を軸としながら、施策目標や教育大綱に定めた５つの方針を達成するため、物的・人的環境の支援を継続的に進め、更なる成果の向上を目指していく。

２.「教育環境」として、以下の５つの方針・目標を立て、取り組む。

①子どもたちが安全で安心できる学校生活

②快適で安心して学べる教育環境の整備

③食育の推進

④子どもたちの安全確保

⑤安心できる良好な教育環境

教育環境の面においては、児童生徒が安全で安心して学校生活を送ることができること、また快適に学ぶことができる教育環境を整備することを優先的課題として取り組んできた。その成果として、平成２７年度にはすべての学校施設の耐震化が完了し、平成２９年度には中学校、平成３０年度には小学校への空調設備の整備が完了したことにより、これらの目標を達成することができた。

現在の教育環境整備における最大の課題は、中学校給食の早期実施であり、その実現に向けて、平成３０年度に策定した「精華町まちづくり基本構想」に基づき、災害時には被災者への食糧供給機能、平常時には中学校給食センターとして機能する「防災食育センター」の具体的な整備方針や施設計画等について検討し、「精華町まちづくり基本計画・実施計画」を策定した。次年度以降については、当該計画に基づき、実施設計に取り組むとともに、施設の建築に向けた財源確保に努めていく必要がある。

また、令和元年度には、学校施設の中長期的な維持管理に係るコストの平準化や縮減を図りつつ、学校施設の長寿命化や機能・性能の向上を図るため、学校施設長寿命化計画を策定した。今後については、当該計画に基づき、学校施設の計画的な整備・改修に取り組んでいく必要がある。

教職員の働き方改革については、全国的な課題となっており、本町においても、この間、留守番電話機能の追加、出退勤時刻記録システムや校務支援システムの導入など、働き方改革のための環境整備を行ってきた。これらのツールを活用しながら、業務の見直しや意識改革など、ソフト面での対策を進めていく必要がある。

３.「歴史」として、以下の２つの方針・目標を立て、取り組む。

①住民の町の歴史などに対する興味の向上

②多くの住民が歴史や史跡、寺社仏閣など文化財に親しみを持つ

指定文化財や古文書・歴史資料、民俗文化財、埋蔵文化財などの文化財について、保存のための必要な措置を講じた。精華町地域創生戦略に基づき、インターネット上に構築した歴史民俗博物館デジタルミュージアムを運営し、書籍『精華町の史跡と民俗』のデジタル化を終え、『精華町の史跡と民俗　デジタル版』として、全頁を公開した。文化財の保護については、住民の財産として、資料の保護、整理、調査研究を進め、確実な保存と活用が行えるよう努める。

文化財愛護会が主催する公開講演会や各種イベントに参加することで、住民が地域に残された文化財やその歴史にふれる機会を確保することができた。今後も、文化財愛護会が自立した活動を行えるよう支援していくとともに、

引き続き、会員の増員を図るための事業展開を進めていく。

４.「文化活動」として、以下の２つの方針・目標を立て、取り組む。

①活発な文化活動を行える文化振興施策の展開

②文化活動が盛んに行われている

活発な文化活動ができるよう、生涯学習課団体登録制度に基づく各種サークルの紹介を行うとともに、登録サークルが公共施設の優先予約を受けることにより、利便性の向上を図った。

文化振興の母体である文化協会に加盟している各サークルの会員は、高齢化等により減少傾向にあるものの、新たに加盟するサークルもある。文化協会が主催するイベントや加盟サークルの活動に参加することで、住民の生涯学習の機会を確保することができた。今後も、文化協会が自立した活動が行えるよう支援するとともに、引き続き、加盟団体の増加を図るための事業展開を進めていく。

多くの団体やボランティアの協力を得て、精華町子ども祭りや精華まなび体験教室を開催し、地域住民などとの交流を図ることができた。精華町子ども祭りは、平成３０年度からけいはんなプラザでせいか祭りと同日開催とし、多くの参加を得て、充実した取組とすることができた。精華まなび体験教室では、平成２６年度に策定した「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、放課後児童クラブとの連携を図り、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを進めることができた。

成人式では、令和元年度においても新成人による実行委員会を結成し、新成人自らが作る成人式を開催することができた。精華町子ども祭りや成人式などにおいては、対象者自ら（子どもや新成人）が主体性を発揮できる取組を進めていく。

５.「スポーツ活動」として、以下の２つの方針・目標を立て、取り組む。

①活発なスポーツ活動を行えるスポーツ振興の展開

②健康保持・増進、生きがいのため充実したスポーツライフを送る

各種スポーツ教室や NPO 法人精華町体育協会との協働により、スポーツ事業を展開し、スポーツ活動の機会を提供することができた。

NPO 法人精華町体育協会によるむくのきセンターをはじめとした社会体育施設等の指定管理状況について、指定管理業務に対する外部評価機関である、精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会を開催し、平成３０年度（昨年度）の状況について、概ね良好な評価を得ることができた。

また、令和元年度末には新型コロナウイルス感染症の影響により、一部社会体育施設等の閉鎖を１カ月近く行ったが、期間が短かったことから、令和元年度の指定管理業務は比較的大きな影響・トラブル等がない中で終えるこ

とができた。

また、町民体育大会に代わるイベントとして、むくのきセンターを会場にNPO法人精華町体育協会との共催で、第１回せいか健康・スポーツ交流フェスティバルを開催したが、参加チームが７チーム（６自治会）に留まった。健康イベントとの連携なども含めて、より参加しやすいイベントとなるよう検討していく。

新型コロナウイルス感染症の影響で延期となったが、東京２０２０オリンピック聖火リレーの警備計画及び運営マニュアルの策定を行った。

今後も町民の健康増進を図るため、住民ニーズの把握に努め、スポーツ推進委員会と NPO 法人精華町体育協会との協働により、健康で生き生きとしたスポーツライフの実現と精華町体育協会傘下の競技団体による競技スポーツの拡大による底上げを図り、より地域に根差した生涯スポーツ振興の取組を進めていく。また、指定管理者による施設の良好な管理運営を図り、住民サービスの更なる向上の推進ができるよう取組を進める。

６.「図書館」として、以下の３つの方針・目標を立て、取り組む。

①住民ニーズを踏まえた図書館資料・サービスの充実

②子どもの読書活動の推進

③住民の多くが図書館を利用

住民の生涯学習を支える資料情報拠点として、新鮮で魅力ある蔵書構成となるよう、各種資料を積極的に収集し、安定したサービスの提供に努めた。貸出冊数や来館者数は同規模自治体の中では、高水準を維持することができている。また、所蔵資料や図書館ネットワークを活用し、レファレンスやリクエストなど、住民の多様な情報・資料要求に対応することができた。

令和元年度には「子どもの読書環境整備５か年計画（第４次)」を策定し、それに基づき、学校等への団体貸出や職場体験など、学校支援活動に引き続き取り組むとともに、年齢別のおはなし会や（子ども向け）おすすめ本パンフレットの発行など、子どもの読書環境づくりに積極的に取り組んだ。

町広報誌「華創」で紹介したテーマ本や時勢・行事にあわせた企画、役場関係課との連携による行政課題に関わる資料の展示を行うほか、障害者サービス機能を導入した取組やデイジー規格で製作された録音図書の貸出を行い、さまざまな角度から資料にアクセスしてもらえる機会を増やすことができた。

秋の読書週間には、文学講座や雑誌･本のリユース･デイも実施し、積極的に資料利用の促進に取り組んだ。また、町史編纂に携われた故門脇禎二氏から寄贈された貴重な資料により構成した門脇文庫は、引き続き整理を進め、魅力ある蔵書構成を目指す。

今後も住民の生涯学習・文化活動を支える拠点としての役割を果たすため、暮らしに役立つ図書館を目指し、各種サービスの充実に努める。

## Ⅴ　第三者評価

１．施策評価

| 施　策　名 | 評　価　及　び　意　見 |
|---|---|
| 教育の振興と充実 | ● 京都府学力診断テストの結果を見ると、小学校・中学校ともに府内平均を上回っており、学力の充実に向けた取組の成果として大いに評価できる。日頃からの授業改善の取組や個に応じたきめ細かな学習指導の積み重ねであり、各校の努力に敬意を表したい。<br>● 学力の充実・向上に向けては、第１には基礎的・基本的な学習内容を確実に定着させること、第２には主体的・対話的で深い学びの充実を目指し、アクティブラーニングの手法を取り入れた授業改善を進めること、第３には放課後学習等、個に応じた丁寧な指導を充実させること、などが求められている。<br>● 学力テスト等については、単年での結果だけではなく、義務教育９年間を見通した中長期的な視点からの学びの継続性や教科間の関連を考え、家庭での子どもの生活も含めた広い視野で取り組む必要がある。<br>● 学習指導要領が改訂され、小学校は令和２年度より、中学校は令和３年度より新学習指導要領のもと新たな教育活動・指導が求められている。各学校においては、改訂の趣旨をしっかりと認識した上で、カリキュラムマネジメントの視点のもと、社会に開かれた教育課程を編成し、積極的な外部人材の活用など、充実した教育活動が展開されることに期待したい。<br>● 新学習指導要領には、「生きる力　学びのその先へ」とうたわれており、そこで目指すのは「社会に開かれた教育課程」の実現であると考えられている。子どもたちの「生きる力」を育むには学校での学びを日常生活で活用したり、家庭での経験を学校生活に生かしたりするなどして、家庭の中で保護者と子どもが話し合うことが「生きる力」につながるものと考えられており、このことに対する保護者の理解を深めていく必要がある。<br>● 豊かな心を育成するために、道徳の授業や生徒指導を通して日常生活や学校での決まりやルールに対する意識を育てるとともに、人権教育の重要性を認識し、人権意識の向上を図っていく必要がある。<br>● 令和２度より小学校では、プログラミング教育が必修化されたが、教科が新設されたわけではなく、算数や理科などの各教科においてプログラミングを学習することになる。その中で、身近な生活でコンピュ |

| | |
|---|---|
| | ータが活用されていることや問題の解決には必要な手順があることに気付き、また、複数の情報を結び付けて新たな意味を見出す力や、問題発見・解決に向けて情報技術を効果的に活用する力を育むという本来のねらいを十分理解した上で、プログラミング教育を推進してもらいたい。<br>● 教員の資質能力の向上のため、精華町の立地条件を活かして、大学や企業などと連携した取組が必要であると考えられる。<br>● 子どもたちの読書離れ・読書量の減少が課題となっている。精華町では、学校図書館の活用を進めるために、蔵書の充実をはじめとする様々な取組が行われており、大いに評価できる。今後は、学校図書館を「読書センター」としての機能だけでなく、「情報センター」としての機能の発展に向けて、司書教員の配置を含めてハード・ソフト両面でのさらなる充実が望まれる。<br>● 問題事象の発生件数は、山城地域平均と比較しても下回っている。子どもたちが落ち着いて学習に取り組む環境づくりは、学校（教員）として最大の使命である。常にこのことを念頭に置いて、生徒指導に当たってもらいたい。<br>● また、不登校の児童生徒数についても、各学校の努力により、山城地域の出現率と比較して低い傾向にあり、評価できる。<br>● 子どもにとって、小学校高学年から中学校の間が最も多感な時期である。小学校５校にスクールカウンセラーを配置し、子どもたちや先生方の相談に対応していることは、いじめの未然防止、早期発見・早期解決に大いに寄与していると考えられる。今後も、きめ細やかな指導とあわせて、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの適切な配置に努めるなど、総合的に取り組むことが重要である。また、いじめ問題対策協議会の開催は重要であり、今後も継続が必要である。<br>● スマートフォンの普及により、ＳＮＳなどによる問題事象やいじめが発生しており、スマートフォンやＳＮＳの正しい利用方法について、児童・生徒だけでなく、保護者への啓発も大切である。<br>● 近年、特別な支援を要する児童生徒が増加してきており、学級支援員等の配置が進められていることは評価できる。 |
| 教育環境の整備 | ● 学校施設の耐震化にいち早く取り組み、耐震化率100％を達成したことは、大いに評価できる。「学校は、児童生徒にとって、安心・安全な学び舎でなければならない」という思いのもと、今後とも学校と町 |

| | |
|---|---|
| | 教委が連携・協力して、施設設備の管理を徹底してもらいたい。<br>● 各学校において学校の立地条件や児童生徒の状況に応じて自然災害等を想定し、避難場所の確保や防災訓練の取組を実施されていると思うが、常に新しい視点でマンネリ化することのないよう取り組むことが重要である。<br>● 近年、交通事故をはじめ、児童生徒が被害者となる事件・事故が相次いで起こっている。子ども達がこのような事件や事故に巻き込まれないよう、校内の安全教育に加えて、交通安全や防犯意識を高める指導を一層充実することが必要であり、警察等関係諸機関と連携し、計画的・継続的に実施してもらいたい。<br>● 平成３０年度に町内の全小中学校の普通教室への空調設備の整備が完了しており、近年の夏の異常な暑さを考えると、児童生徒や先生方の健康面・体力面において、非常に重要なことである。<br>● 特に、令和２年度はコロナウイルスの影響により、４、５月が臨時休業となったが、空調設備の整備により、夏季休業日を短縮して授業回復に取り組むことができた。<br>● 我が国全体の学校における情報ネットワークの整備の遅れが指摘されている。今後、１人に１台の端末が整備され、日常的に授業で使用したり、作品作りや発表等で活用したりすることになる。そのような活用やWebでの授業などに対応できるよう、ネットワーク環境の早急な整備が必要である。<br>● 障害のある児童生徒に対する配慮や現代の生活様式に合うよう、施設のバリアフリー化やトイレの改修などに取り組まれたい。<br>● 近年、京都府においても、多くの地域で中学校給食の実現を希望する声が上がっている。そのような状況の中、精華町では中学校給食の実施に向けて「防災食育センター」の整備に取り組んでいる。今日、子どもたちの育成において、学校・保護者・地域社会が常に連携・協力することが求められており、そういった観点からも「防災食育センター」の一日も早い完成が望まれる。<br>● 中学校給食の実施に当たっては、美味しい給食であることはもちろん、「学校給食衛生管理基準」に基づく安全管理の徹底をお願いしたい。<br>● 「食育」は子どもたちの健やかな成長のためにも大切な分野である。中学校給食の実施に当たっては、栄養教諭の配置や食育指導など、小中連携のもとに積極的な取組を進めてもらいたい。 |

| | |
|---|---|
| 歴史（文化財保護と活用） | ● 我が国では、情報化やグローバル化、少子高齢化が急速に進展しており、町民が学校教育だけでなく、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習できるような社会の実現が求められている。そのような観点からも、文化講演会や青少年健全育成に向けた支援や取組は、今度ますます重要になってくると思われる。<br>● 歴史資料のデジタルミューアム化に向けてのwebページに公開予定の素材を整理されたのは評価できるが、情報機器を使えない人達の対策も必要である。<br>● 現時点で町教委として取り組まれている様々な種類（テーマ）の講演会の開催、デジタルミュージアムの整備等、意欲的な取り組みに対し、大いに評価する。<br>● 今後とも、文化の町精華町ならではの歴史・文化・伝統等に関する資料や文献、建物、文化財の保護・保管についてもお願いしたい。 |
| 文化活動の推進 | ● 「精華町子ども祭り」は非常に盛況であり、企画・計画段階から担当されている関係各位のご尽力について、大いに評価したい。<br>● 「精華祭り」と「子ども祭り」が同日開催となって２回目であったが、ボランティアスタッフの割り当てや運営方法が改善されていたことは評価できる。<br>● 「精華町放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、町内の５つの小学校を舞台として行われている「精華まなび体験教室」では、放課後や土曜日において、子どもたち同士で異学年の交流を進めたり、地域住民と心温まる交流を行ったりするなど、意義深い活動となっている。子ども達が日頃体験できない活動ができ、地域社会の人達やボランテイアが参加され、地域社会で子どもを育てる機会となっている。<br>● 「文化フェスティバル」では町内の各文化サークルの発表会や展示会が行われるなど、町民憩いの行事となっており、今後ともさらなる工夫や改善のもと続けてもらいたい。<br>● 精華町のホームページでは、教育委員会各課の様々な取り組みや事業内容が紹介されているが、さらなる工夫や町民のニーズに応える情報発信を行ってもらいたい。また、各文化活動を広く町民に発信（動画含む）することも検討いただきたい。 |
| スポーツ活動の推進 | ● より多くの町民にスポーツ活動の定着を図るために、ライフスタイルに応じてスポーツ事業が行われており、大いに評価できる。また、ス |

| | |
|---|---|
| | ポーツクラブにおいては１００以上のクラブが活動しているが、会員の高齢化、新規会員の減少等が顕著のため、今後の活動に向けた検討・工夫が必要である。<br>● 指定管理者の導入については、概ね良好な評価を得ており、効果的な運用ができているものと思われる。<br>● 一方で、施設の経年劣化が課題として挙げられている。体育施設は文化施設と比較しても、老朽化や修理が必要になるケースが多く見られ、設備や備品の故障・破損は、即怪我につながることから、定期的に十分な点検・整備に努めてもらいたい。<br>● 町民体育大会に代わるものとして、「せいか健康・スポーツ交流フェスティバル」が開催されたが、参加が難しい自治会もあるため、開催方法等について検討をお願いしたい。<br>● 東京オリンピック、パラリンピックが延期となり、令和３年度に開催される予定である。町をあげて、機運を盛り上げていただきたい。 |
| 図書館活動の推進と充実 | ● 近年、子どもから大人に至るまで、読書離れは大きな問題となっているが、本町の図書館経営においては、毎年蔵書の整備が行われており、充実させていることに対して、大いに評価したい。また、住民一名あたりの図書館資料貸出点数も全国平均の約２倍となっており、読書に対する町民の意識の高さがうかがえる。<br>● 今後、図書のデジタル化が進展することが予想される中、いわゆる紙を媒体とする図書の整備とあわせて、デジタル化や通信ネットワークへの対応等、次世代の図書館経営の在り方について、研究が推進されることを期待する。<br>● 図書館は開放的で明るく利用しやすく、広報誌「華創」の「図書館に行こう」のページは啓発には大変良い取り組みである。<br>● 今後の図書館のあり方としては、地域社会の現状を把握して、図書館が地域の人々の生活や仕事に対して果たす役割、特に地域の問題解決やそのための調査研究にどう役立つのか検討する必要がある。 |

２．全体評価

| 事　　項 | 評　価　・　意　見　等 |
|---|---|
| 教育委員会運営全般 | ● 教育委員会会議については、毎月１回の定例会の開催に加え、臨時会も開催されており、各教育課題について適切な議論や審議が行われている。会議の内容については、議事録がホームページにアップされており、開かれた教育行政としての姿勢を感じる。<br>● 町長と教育委員会との連携については、総合教育会議が年間３回開催されるなど、町をあげて教育に対する関心の高さ、支援の手厚さを感じる。<br>● 会議では、事務局より９８項目に渡って報告が行われているが、どの内容も重要な案件ばかりである。今後とも、丁寧で慎重な対応をお願いしたい。<br>● 小学校５校と中学校３校、町立図書館の現地視察を行っている。教育施策の推進に当たっては、机上で考えるのではなく、学校現場に出向き、授業を始め様々な教育活動を見ること、校長先生や多くの先生から生の声を聞くことが大切だと考える。今後とも、現地現場主義のもと、積極的に学校訪問等を実施されるよう期待する。<br>● 学校訪問について、学力の充実・向上、生徒指導、人権教育、特別指導を推進することを重点事項とし、意図、ねらいを明確にして実施している点が評価できる。<br>● その他の活動として、３２に渡る精華町関係行事、国や府関係行事への出席、また、学校教育関係、社会教育関係の１００を超える事業に対して後援しており、教育委員会の積極的な姿勢が感じられる。<br>● 各種研修や学校行事への参加、学校訪問の実施など、精力的に活動する姿勢が見られる。さらなる活動の充実のため、一般教職員との研修や教育に関する識見を深めるような研修の実施、精華町の将来のあり方について考える機会なども設けることが望ましい。<br>● 教育現場においても働き方改革が喫緊の課題となってきている。新学習指導要領への移行時期にあることを踏まえると、働き方改革の目的は、単に長時間勤務を解消することにあるのではなく、新学習指導要領が求める新たな学びに向けて教員の授業力、指導力、学校の組織としての教育力を高めていくための働き方へとその質を向上させていくことになる。その点について、教育委員会が指導力を発揮することを期待する。 |

| | |
|---|---|
| その他 | ● 精華町の教育行政について、質の高い学力の充実・向上、子どもたちの主体的な学びを引き出す授業改善、手厚く丁寧ないじめや不登校対策、生涯学習や生涯スポーツの視点からの社会教育事業・施設設備の充実等、これまでの取り組みの成果が顕著に見られ、総じて概ね良好である。 |

事業評価をいただいた方（敬称略）

河村　年郎（元小学校長）

沖田　悟傳（同志社大学教授、元中学校長）